

帝塚山大学

2014年度 学生募集要項

CONTENTS

■帝塚山大学入学者受入方針等	
■出願から入学手続までの手順	
■インターネット出願について	1
■募集学部・学科および募集人員、日程等	2~3
■募集要項	
公募制推薦入試	
前期 小論文型	4~5
前期	6
前期(専門課程)	7
後期 小論文型	8~9
後期	10
後期(専門課程)	11
一般入試	
A日程・前期	12~13
A日程・後期	14~15
B日程	16
C日程	17
大学入試センター試験利用入試	
前期・後期	18~19
AO入試(特別選抜・3月)	20~21
推薦書(公募推薦入試)、志望理由書(AO入試)、 志願者評価書(AO入試)の記入について	22
推薦書(様式1)	23
推薦書(様式2)	25
志望理由書(様式3)	27
志願者評価書(様式4)	29
■出願に関する注意事項	31~34
■受験に関する注意事項	35
■合格発表・試験成績の開示について	36
■入学手続・学費等について	37
■合否照会について	38
■志願票記入例	39~46
■受験生宿泊支援案内	47
■試験会場案内	48~50
■各種コード表	51~62

個人情報の取り扱いについて

帝塚山大学では、受験生本人から取得した個人情報につきましては、入試結果の通知ならびに入試に関するお知らせ・問い合わせに使用し、法令に定める以外で第三者に提供いたしません。

帝塚山大学入学者受入方針

2014 TEZUKAYAMA UNIVERSITY

学部名	学科名	求める学生像及び大学入学までに身につけておくべき教科・科目について
文	日本文化	<p>日本文化に関心があり、常に知的好奇心を持って学ぶ意欲を持つ人。特に次のいずれかに当てはまり、大学の学習の中で探求したい事柄が明確である人を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 古典文学、近代・現代の文学、神話、民話や、日常使われる日本語といった、ことばによる表現や作品を通じて日本文化を考えていきたい人。 ② 日本史上の出来事や人物、事象などに関心を持ち、特に古代・中世の歴史文化を考えていきたい人。 ③ 全国各地の生業、冠婚葬祭、年中行事、民俗宗教、伝説などを通じて、人々の生活の歴史を考えていきたい人。 ④ 能、歌舞伎、文楽などの伝統演劇を通じて、日本の伝統文化を考えていきたい人。 ⑤ 遺跡や遺物を通じて、日本や東アジアの歴史文化を考えていきたい人。 ⑥ 仏像・絵画などの美術工芸品を通じて、歴史文化や美意識の移り変わりを考えていきたい人。 ⑦ 中学校社会科・高等学校地理歴史科、中学校・高等学校の国語科の教員や司書教諭、図書館司書、文化財に関わる就職をめざしている人。 ⑧ 日本文化について幅広い知識・教養を身につけ、社会人・国際人として活躍したい人。 <p>大学入学までに身につけておくべき教科・科目等 特定の教科に偏ることなく高校までに学習する教科と科目についての基礎知識を身につけておくことを望みます。</p>
	文化創造	<p>現代社会や未来に向かって、自らの考えを表現・発信したい人。日本やアジアの文化に関心があり、常に自分の目で見ること、体験しながら学ぶことに意欲を持つ人。次のいずれかに当てはまる人を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 文化遺産に関心を持ち、現代・未来に向かってそのすばらしさを発信したい人。 ② イベントや展示(ディスプレイ)を通して、文化のすばらしさを、現代社会や未来に向かって発信したい人。 ③ 映像や情報誌等によって、日本や地域の文化を、現代社会や未来に向かって発信したい人。 ④ 地域の現状を自分の目で調べ、その活性化をともに考え、地域の未来づくりに貢献したい人。 ⑤ 伝統芸能に関心があり、公演・イベント等の企画を通じて広く人々に紹介したい人。 ⑥ 観光を通して、文化のすばらしさを広く人々に紹介したい人。 ⑦ 日本やアジアの歴史・文化を探求し、互いの文化を理解したうえで、外国の人々と積極的に交流したい人。 ⑧ 礼儀作法を学び、お茶・お花・日本舞踊等を体験しながら、文化に関する幅広い教養を身につけ、社会人・国際人として活躍したい人。 <p>大学入学までに身につけておくべき教科・科目等 特定の教科に偏ることなく高校までに学習する教科と科目についての基礎知識を身につけておくことを望みます。</p>
経済	経済	<p>現実経済と経済学に強い関心を持ち、次のいずれかに当てはまる人を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 社会やくらしのいろいろな問題に目を向け、背後のしくみを理解し、その問題を解決することに関心のある人。例えば、将来、一般企業での仕事や公務員などをめざす人。 ② 企業の行動と金融のしくみを理解し、ビジネスの実践的な知識を身につけることに関心のある人。例えば、将来、銀行員など金融関係の企業での仕事をめざす人。 ③ 経済データを収集・処理・分析することを通して情報の活用方法を身につけることに関心のある人。例えば、将来、コンピュータに強いビジネスパーソンなどをめざす人。 ④ 地球規模でのヒト・モノ・カネの流れを理解し、国際化に対応できる能力を身につけることに関心のある人。例えば、将来、海外を視野にいれて仕事をすることをめざす人。 <p>大学入学までに身につけておくべき教科・科目等 特定の教科に偏ることなく高校までに学習する教科と科目についての基礎知識を身につけておくことを望みます。</p>
経営	経営	<p>企業や組織の経営や分析に関心を持ち、次のいずれかのような目的を持つ人を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 企業や組織の実践の場で活躍したい人。 ② 企業経営・観光経営・会計・情報関連の資格をめざし、専門的な能力を伸ばしたい人。 ③ 起業家として独立したり、事業後継者として夢を実現するために企業経営・観光経営・会計・情報の知識を学びたい人。 ④ 企業経営・観光経営・会計・情報系大学院に進学したり、教員(高等学校情報科・商業科)の資格を取得して教育・研究活動に取り組みたい人。 <p>大学入学までに身につけておくべき教科・科目等 特定の教科に偏ることなく高校までに学習する教科と科目についての基礎知識を身につけておくことを望みます。</p>
法	法	<p>法律にかかわる問題に関心があり、次のいずれかに該当する人を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 法・政治・経済などさまざまな分野に関心があり、将来は公的な職業(都道府県庁や市役所等の職員や警察官、消防士などの公務員等)に就きたいと考える人。 ② 宅地建物取引主任者、ファイナンシャル・プランナー、行政書士、そして司法書士等の資格を取得し、将来はそれを生かした職業に就きたいと考えている人。 ③ 悪質商法等の契約トラブル、そして食品偽装など身近な問題や、暮らしにかかわる法律問題の知識を身につけ、それを生かしたいと考えている人。 ④ 将来、法曹(裁判官、検察官、弁護士など)や研究者として活躍するために法科大学院やその他の大学院への進学を考え、学業に対して意欲的に取り組むことを計画している人。 ⑤ 部活動・ボランティア活動等で養ったバイタリティーを生かすとともに、将来、社会貢献ができる場で活躍するための専門知識を身につけたい人。 <p>大学入学までに身につけておくべき教科・科目等 特定の教科に偏ることなく高校までに学習する教科と科目についての基礎知識を身につけておくことを望みます。</p>
心理	心理	<p>「他者への共感」や「思いやりのマナー」をバックボーンとして、人間の心と行動を関連付けて学びたい人で、次のいずれかに当てはまる人を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 心のケアやサポート、ボランティア活動に興味を持ち、積極的に取り組む意欲がある人。 ② 好奇心旺盛で疑問点には、自ら足を運び問題解決できる人。 ③ 自ら学んだことをまとめ、他者に伝えることができる人。 ④ 人の話を聴き、相手を尊重できる人。 <p>大学入学までに身につけておくべき教科・科目等 特定の教科に偏ることなく高校までに学習する教科と科目についての基礎知識を身につけておくことを望みます。</p>
現代生活	食物栄養	<p>管理栄養士にふさわしい実力を身につけるよう努力ができる人で、次のいずれかに該当する人を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 温かい人間性と、人と豊かにかかわるコミュニケーション能力を有する人。 ② 食品と栄養素について深い興味を持っている人。 ③ 健康問題の動向に関心を持ち、栄養との関連について深く考察できる人。 <p>大学入学までに身につけておくべき教科・科目等 特定の教科に偏ることなく高校までに学習する教科と科目についての基礎知識を身につけておくことを望みます。 ※管理栄養士の基礎学力として「化学Ⅱ」および「生物Ⅱ」を履修していることが望ましい。</p>
現代生活	居住空間デザイン	<p>居住空間について深く学ぶ意欲を持ち、一・二級建築士の資格を生かして社会で活躍したい人またはモノづくりやデザインの中で活躍したい人で、次のいずれかに当てはまる人を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 建築・インテリアデザインを深く学びたい人。 ② アートやモノづくりへの関心が高い人。 ③ 住宅のリフォームや地域・まちづくりの再生に興味がある人。 ④ 福祉の視点からユニバーサルデザインに興味を持っている人。 ⑤ 世界や日本の文化遺産・芸術に関心を持っている人。 <p>大学入学までに身につけておくべき教科・科目等 特定の教科に偏ることなく高校までに学習する教科と科目についての基礎知識を身につけておくことを望みます。</p>
現代生活	子ども	<p>子ども学科は、「健全な子どもの成長・発達を支援することのできる人材を養成する」という理念を達成するために次のいずれかに当てはまる人を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 保育士・幼稚園教諭・小学校教諭をめざす意欲的な人。 ② 子どもの心に寄り添うことができる人。 ③ 子どもが好きで、子どもの成長・発達を援助したい人。 ④ 人と触れ合うことが好きで、人の世話や援助が積極的に行える人。 <p>大学入学までに身につけておくべき教科・科目等 特定の教科に偏ることなく高校までに学習する教科と科目についての基礎知識を身につけておくことを望みます。</p>

「入試過去問題活用宣言」への参加について

帝塚山大学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しています。帝塚山大学が必要と認める範囲内において「宣言参加大学」の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし必ず使用するとは限りません。宣言の詳細は、<http://www.nyushikakomon.jp/>にて公表しております。

帝塚山大学独自の充実した奨学金

入試成績上位者に授業料全額または半額の奨学金を2年間給付(返還不要)

対象：〔Ⅰ種〕「一般入試A日程・前期／後期」「一般入試B日程」「大学入試センター試験利用入試・前期／後期」受験生のうち、各学科の各教科(科目)型ごとに入試成績が合格者の上位5%以内の範囲内にある入学者に奨学金(授業料全額)を給付します。

〔Ⅱ種〕「公募制推薦入試・前期／前期(専門課程)の2科目型」「一般入試A日程・前期／後期」「一般入試B日程」「大学入試センター試験利用入試・前期／後期」受験生のうち、各学科・各教科(科目)型ごとに入試成績が合格者の上位10%以内の範囲内にある入学者に奨学金(授業料の半額)を給付します。

内容：該当する受験生が入学した場合、奨学金(授業料全額または授業料の半額)を給付《返還不要》します。

期間：2年間 ※ただし、給付継続は学内規定に準じ、1年次終了時の成績で審査します。

大学が定める資格を取得または試験に合格した学生に褒賞金を給付(返還不要)

経済的事情により修学援助が必要な学生(成績条件あり)に奨学金を給付(返還不要)

◎〈第3志望〉までの複数学科出願が可能

「公募制推薦入試・前期／前期(専門課程)」、「公募制推薦入試・後期／後期(専門課程)」、「一般入試A日程・前期／後期」、「一般入試B日程」、「一般入試C日程」、「大学入試センター試験利用入試・前期／後期」では1回(1日)の出願で第3志望までの複数出願が可能です。追加の検定料は不要で、第3志望の学科まで合否判定を行います。

複数回受験入学検定料優遇制度

1回
受験の場合は
35,000円

2回
受験の場合は
45,000円

25,000円割引

3回
受験の場合は
55,000円

50,000円割引

複数回受験者には入学検定料を割引

対象：『公募制推薦入試・前期／前期(専門課程)／前期小論文型』
『公募制推薦入試・後期／後期(専門課程)／後期小論文型』
『一般入試A日程・前期／後期』
『一般入試B日程』

内容：同一の方式で2回又は3回受験する場合(学部・学科・科目型は問いません。)2、3回目の入学検定料がそれぞれ10,000円となる割引が適用されます。

大学入試センター試験利用入試では複数学科受験でも検定料は15,000円

1出願につき検定料は15,000円です。最大3学科まで志願することができます。
(ただし、前期と後期に出願する場合や、高得点重視2教科型と高得点重視3教科型を併願する場合には、検定料はそれぞれ15,000円が必要です。)

受験日前日の宿泊料金が無料になります。

本学が提携するホテル利用者に限り、受験日前日の宿泊料金が無料になります。
対象となる試験、利用できるホテル等、詳しくはP47をご覧ください。

東日本大震災で被災された受験生へ

東日本大震災により、災害救助法適用地域で被災された世帯につきましては、被災状況により入学金全額と2014年度前期学費全額を免除いたします。
特別措置を希望される場合は、本学総務課(0742-48-9122)までお問い合わせください。

出願から入学手続までの手順〔志願票・郵送〕

注 意 事 項

出 願 書 類 取 り 寄 せ

STEP
1

募集要項、志願票(14枚)、出願用封筒(2枚)が同封されているか確認してください。

出 願 書 類 準 備

STEP
2

P31
P39~46

出願に必要な調査書、推薦書等を準備するとともに、志願票は記入例に従い、各種コード表(P.51)を参照のうえ、必要事項を記入してください。
※黒のボールペンで記入すること。

入 学 検 定 料 納 付

STEP
3

P32~33

銀行、信用金庫等の窓口にて検定料を納付してください。(郵便局からの振り込みはできません。)
※「電信扱」で振り込むこと。
インターネット出願利用の場合、コンビニやネットバンクを利用できます。

出 願 書 類 郵 送

STEP
4

P32~P34
P51~62

志願票の記入もれ、出願書類に不備がないか再度確認のうえ、所定の出願用封筒にて郵送してください。
※簡易書留速達で郵送。封筒が足りなくなった場合は入試課に請求してください。

本 学 に て
出 願 書 類 の 点 検 ・ 受 付

STEP
5

本学にて志願票をコンピュータで処理し、内容を点検のうえ、出願書類が完全にそろっている人から出願を受け付けます。

受 験 生 に
受 験 票 ・ 写 真 票 交 付

STEP
6

P34

志願票記載の住所・氏名宛に受験票・写真票を郵送します。
※不備があると、受験票・写真票の受け取りが遅くなります。

受 験 生 に よ る 受 験 票 の 内 容 確 認
写 真 票 に 写 真 を 貼 付

STEP
7

P34

受験票の記載内容に誤りがないか確認してください。誤りがある場合は入試課まで連絡してください。写真票には写真を貼付してください。
※受験票と写真票は切り離さないこと。

入 学 試 験 ・ 写 真 票 の 回 収

STEP
8

P35

試験当日は受験票・写真票(写真貼付)を必ず持参してください。忘れた場合は入試課(または各会場の入試本部)まで申し出てください。写真票は試験当日に回収します。

合 格 発 表

STEP
9

P36

受験生宛に郵便にて合否を通知します。また、電話・パソコンで合否確認をすることができます。詳しくは38ページを参照してください。

入 学 手 続

STEP
10

P37

合格通知書とともに郵送される入学手続書類に従い所定の手続きを行ってください。

インターネット出願について

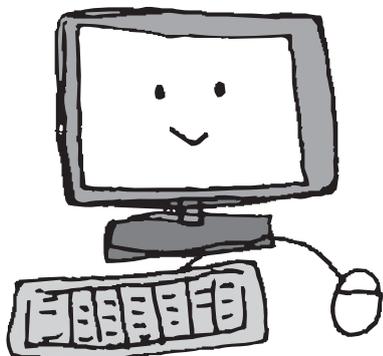
2014 TEZUKAYAMA UNIVERSITY

本学では志願票郵送の出願のほか便利なインターネットでの出願も受け付けています。

出願受付期間・入学検定料払込期限・調査書等提出(郵送)期限

試験区分	インターネット出願受付期間	コンビニでの入学検定料払込期限	調査書等提出(郵送)期限	
公募制推薦入試	公募制推薦・前期(1科目型)	2013年10月3日(木) 9:00～ 10月25日(金) 23:00まで	2013年10月25日(金) 23:59まで	2013年10月25日(金) 消印有効
	公募制推薦・前期(2科目型)			
	公募制推薦・前期専門課程(1科目型)			
	公募制推薦・前期専門課程(2科目型)			
	公募制推薦・前期(小論文型)	2013年11月14日(木) 9:00～ 12月10日(火) 23:00まで	2013年12月10日(火) 23:59まで	2013年12月10日(火) 消印有効
	公募制推薦・後期(1科目型)			
	公募制推薦・後期(2科目型)			
	公募制推薦・後期専門課程(1科目型)			
	公募制推薦・後期専門課程(2科目型)			
公募制推薦・後期(小論文型)				
一般入試A日程	前期 高得点重視2科目型	2014年1月6日(月) 9:00～ 1月23日(木) 23:00まで	2014年1月23日(木) 23:59まで	2014年1月23日(木) 消印有効
	前期 スタンダード3科目型			
	後期 高得点重視2科目型	2014年1月6日(月) 9:00～ 2月5日(水) 23:00まで	2014年2月5日(水) 23:59まで	2014年2月5日(水) 消印有効
	後期 スタンダード3科目型			
一般入試B日程	高得点重視2科目型	2014年1月28日(火) 9:00～ 2月20日(木) 23:00まで	2014年2月20日(木) 23:59まで	2014年2月20日(木) 消印有効
一般入試C日程	1科目型	2014年2月17日(月) 9:00～ 3月7日(金) 23:00まで	2014年3月7日(金) 23:59まで	2014年3月7日(金) 消印有効
	2科目型			
大学入試 センター試験 利用型入試	前期 高得点重視2教科型	2014年1月6日(月) 9:00～ 2月5日(水) 23:00まで	2014年2月5日(水) 23:59まで	2014年2月5日(水) 消印有効
	前期 高得点重視3教科型			
	後期 高得点重視2教科型	2014年2月17日(月) 9:00～ 3月7日(金) 23:00まで	2014年3月7日(金) 23:59まで	2014年3月7日(金) 消印有効

インターネット出願方法



step1 ホームページへアクセス (携帯電話からの出願はできません)

- 帝塚山大学の入試情報サイト (<http://www.tezukayama-u.ac.jp/admission/>)

step2 出願申込

- ① ホームページにアクセス後「インターネット出願」のバナー(リンク)をクリックし、画面に掲載されている手順や注意事項を必ず確認してください。
- ② ガイダンス画面に従い、入力していきます。

step3 出願番号、決済番号のメモ

入力完了後、登録データを確定すると出願番号及び決済番号が表示されますので、画面を印刷もしくはメモしてください。

step4 入学検定料のお支払い

コンビニエンスストア(ローソン、ファミリーマート、サンクス、サークルK、ミニストップ、デイリーヤマザキ、スリーエフ、セイコーマート)またはPay-easy(ペイジー)を利用して入学検定料を払い込んでください。(入学検定料の他に振込手数料がかかります)

step5 書類の提出

出願確定後に印刷できる「宛名ラベル(帝塚山大学事務局入試インターネット出願係用)」を利用して必要書類を速やかに提出してください。必要書類は下記のとおりです。

- 調査書(厳封されたものに限ります)
 - 試験によって必要とされる書類(推薦書、センター試験成績請求票など)
- ※ 各入試の募集要項及び宛名ラベルを確認してください。

● インターネット出願についてのお問い合わせ

帝塚山大学 入試課 ☎0742-48-9149(月～金9:00～17:00/土9:00～13:00)

※ コンピュータの操作方法等に関するお問い合わせはご対応できません。

2014年度 帝塚山大学 学生募集要項

募集学部・学科および募集人員

※2014年4月に、人文学部を文学部に名称変更し、文化創造学科を開設します。

学 部	学 科	入 学 定 員	A O 入 試	公 募 制 推 薦 入 試						一 般 入 試			大 学 入 試 セ ン タ ー 試 験 利 用 入 試	
				前 期 前期小論文型	前 期	前 期 前期専門課程	後 期 後期小論文型	後 期	後 期 後期専門課程	A 日 程	B 日 程	C 日 程	前 期	後 期
文 学 部	日 本 文 化 学 科	110	10	32			10			24	7	4	10	
	文 化 創 造 学 科	80	7	23			7			18	5	3	7	
経 済 学 部	経 済 学 科	220	20	60			20			40	25	10	10	
経 営 学 部	経 営 学 科	225	20	60			20			40	25	10	15	
法 学 部	法 学 科	160	15	40			15			30	13	7	10	
心 理 学 部	心 理 学 科	100	7	30		5	—			30	5	2	6	
現 代 生 活 学 部	食 物 栄 養 学 科	120	3	—	42	—	6	—			39	8	2	8
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	70	6	—	22	—	3	—			20	3	2	4
	こ ど も 学 科	100	6	—	35	—	5	—			30	6	2	6

◎各学科の入学定員には、指定校推薦、スポーツ推薦、外国人留学生が含まれます。

(注)各選考・試験の結果において、本学で学修する能力を満たしていないと判断した場合は、合格者が募集人員を下回る場合があります。

◎AO入試については、「AOガイド」を参照してください。

◎AO入試及び公募制推薦入試による入学予定者を対象として「入学準備セミナー」を予定しています。

◎〔インターネット出願〕本学では志願票郵送の出願のほかに便利なインターネットでの出願も受け付けています。詳しくはP.1を確認してください。

日程・選考方法・試験地

■公募制推薦入試・小論文型〈公募制推薦入試・前後期、公募制推薦入試・前後期(専門課程)との併願可〉 P4~5, P8~9

	前 期	後 期
 出 願 期 間	2013年10月3日(木)~10月25日(金) ※最終日消印有効 10月26日(土)本学会場受験生のみ願書持込可	2013年11月14日(木)~12月10日(火) ※最終日消印有効 12月11日(水)のみ願書持込可
選 考 日	2013年11月2日(土)	2013年12月14日(土)
合 格 発 表	2013年11月9日(土)	2013年12月21日(土)
選 考 方 法	小論文、書類審査	
試 験 地	本学(東生駒)・京都・大阪・和歌山・岡山・高松	本学(東生駒)

■公募制推薦入試・前期、前期(専門課程)、後期、後期(専門課程)〈小論文型との併願可〉 P6~7, P10~11

	前 期	後 期
 出 願 期 間	2013年10月3日(木)~10月25日(金) ※最終日消印有効 10月26日(土)本学会場受験生のみ願書持込可	2013年11月14日(木)~12月10日(火) ※最終日消印有効 12月11日(水)のみ願書持込可
選 考 日	2013年11月1日(金)・11月2日(土) ※試験日自由選択制	2013年12月14日(土)・12月15日(日) ※試験日自由選択制
合 格 発 表	2013年11月9日(土)	2013年12月21日(土)
選 考 方 法	2科目型・1科目型、基礎能力検査「国語(現代文)」[英語][数学]([数学]は前期のみ)、書類審査	
試 験 地	11月1日(金)・11月2日(土)： 本学(東生駒)・京都・大阪・和歌山・岡山・高松	12月14日(土)・12月15日(日)：本学(東生駒)

■一般入試A日程・前期

P12～13

	出願期間	2014年1月6日(月)～1月23日(木) ※最終日消印有効 1月24日(金)本学会場受験生のみ願書持込可
	試験日	2014年1月29日(水)・1月30日(木) ※試験日自由選択制
	合格発表	2014年2月7日(金)
	選考方法	学科試験(高得点重視2科目型、スタンダード3科目型)学科により必須となる科目があります。志望する学科の科目を確認してください。
	試験地	1月29日(水)：本学(東生駒)・浜松・京都・大阪・和歌山・高松・広島 1月30日(木)：本学(東生駒)・名古屋・京都・大阪・和歌山・岡山・福岡

■一般入試A日程・後期

P14～15

	出願期間	2014年1月6日(月)～2月5日(水) ※最終日消印有効 2月6日(木)～8日(土)のみ願書持込可
	試験日	2014年2月9日(日)
	合格発表	2014年2月14日(金)
	選考方法	学科試験(高得点重視2科目型、スタンダード3科目型)学科により必須となる科目があります。志望する学科の科目を確認してください。
	試験地	本学(東生駒)

■一般入試B日程

P16

	出願期間	2014年1月28日(火)～2月20日(木) ※最終日消印有効 2月21日(金)・22日(土)のみ願書持込可
	試験日	2014年2月25日(火)・2月26日(水) ※試験日自由選択制
	合格発表	2014年3月5日(水)
	選考方法	学科試験(高得点重視2科目型)「国語」「英語」
	試験地	2月25日(火)・2月26日(水)：本学(東生駒)

■一般入試C日程

P17

	出願期間	2014年2月17日(月)～3月7日(金) ※最終日消印有効 3月8日(土)・3月10日(月)のみ願書持込可
	試験日	2014年3月12日(水)
	合格発表	2014年3月16日(日)
	選考方法	学科試験(1科目型、2科目型)「国語」「英語」
	試験地	本学(東生駒)

■大学入試センター試験利用入試 前期・後期

P18～19

		前 期	後 期
	出願期間	2014年1月6日(月)～2月5日(水) ※最終日消印有効	2014年2月17日(月)～3月7日(金) ※最終日消印有効
	試験日	個別学力検査等は実施しません	
	合格発表	2014年2月14日(金)	2014年3月16日(日)
	選考方法	選考は平成26年度大学入試センター試験の結果にもとづき行います。	
	高得点重視2教科型	高得点重視3教科型	高得点重視2教科型

■AO入試

P20～21

	特別選抜	3月(第三者評価書利用型)
出願期間	2013年12月9日(月)～12月18日(水) ※最終日消印有効 12月19日(木)のみ願書持込可	2014年2月28日(金)～3月12日(水) ※最終日消印有効 3月13日(木)・14日(金)のみ願書持込可
試験日	2013年12月21日(土)	2014年3月17日(月)
合格発表	2013年12月25日(水)	2014年3月18日(火)
選考方法	個人面接、書類審査で総合的に評して選考	個人面接、書類審査で総合的に評して選考
試験地	本学(東生駒)	本学(東生駒)

公募制推薦入試・前期 小論文型



学 部	学 科	募集人員(公募制推薦入試・前期小論文型、前期、前期(専門課程)の総数)
文 学 部	日 本 文 化 学 科	32名
	文 化 創 造 学 科	23名
経 済 学 部	経 済 学 科	60名
経 営 学 部	経 営 学 科	60名
法 学 部	法 学 科	40名
心 理 学 部	心 理 学 科	30名
現 代 生 活 学 部	食 物 栄 養 学 科	—
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	—
	こ だ も 学 科	—

※2014年4月に、人文学部を文学部に名称変更し、文化創造学科を開設します。

■出願資格(高校既卒者可、高卒認定(旧大検)可、併願可(公募制推薦入試・前期、公募制推薦入試・前期(専門課程)との併願も可))

次のいずれかに該当する者で、本学を志望し、学力・人物が優秀で出身学校長が推薦する者。

- ①高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者、及びいずれかを2014年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び2014年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2014年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程

選考日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日
11月2日(土)	本学(東生駒) 京都・大阪・和歌山 岡山・高松	10月3日(木)～10月25日(金) ※最終日消印有効	11月9日(土)	1次 入学金納付期限 2013年11月21日(木)
		10月26日(土)本学会場受験生のみ 願書持込可能 (P34を参照)		2次 前期学費等納付期限 2014年1月10日(金)

■選考方法

内 容	時 間	配 点
①小論文(600字～800字程度) 学生募集要項で事前に示された前期課題(P5)の中から、 試験当日に指定される1題について記述。	①50分	①100点
②書類審査(調査書の全体の評定平均値を10倍する)		② 50点
合計(満点)		150点

■試験時間(説明開始までに教室に着席してください。)

説 明	小 論 文
10:15～10:30	10:30～11:20

■出願書類(P31を参照)

- ①志願票(No.③) ②推薦書「様式1」(本学所定用紙 P23)
- ③調査書 ※複数試験を同時出願(出願封筒1通)される場合は、調査書は1枚で構いません。

■入学検定料(複数回受験入学検定料優遇制度)「前期小論文型」「前期」「前期(専門課程)」を合わせた2日間を対象となります。

1回受験の場合は **35,000円**、2回受験の場合は **45,000円**、3回受験の場合は **55,000円**になります。

2014年度 公募制推薦入試・前期 小論文型課題

課題①もしくは課題②のうち、試験当日に指定されるいずれか1題について記述

<前期>

課題① 若者と世界

最近の日本の若者は内向き志向だといわれている。たとえば、米国内の大学における日本人留学生の数は、ピークだった1997～98年の約4割に落ち込んでいる。また、若者の海外旅行離れも指摘されている。このような傾向の原因と問題点を指摘したうえで、あなたの意見を600字～800字程度で書きなさい。

課題② 非正規労働者

総務省によると、非正規労働者の割合は年々増加し続け、2011年平均の非正規労働者の割合は35.2%に達した。この数字は2年連続で過去最高を更新している。このような非正規労働者の増加の原因と問題点を指摘したうえで、あなたはどのような大学生活を送りたいかを600字～800字程度で書きなさい。

公募制推薦入試・前期



学 部	学 科	募集人員(公募制推薦入試・前期、前期(専門課程)、前期小論文型の総数)
文 学 部	日 本 文 化 学 科	32名
	文 化 創 造 学 科	23名
経 済 学 部	経 済 学 科	60名
経 営 学 部	経 営 学 科	60名
法 学 部	法 学 科	40名
心 理 学 部	心 理 学 科	30名
現代生活学部	食 物 栄 養 学 科	42名
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	22名
	こ だ も 学 科	35名

※2014年4月に、人文学部を文学部に名称変更し、文化創造学科を開設します。

■出願資格〔併願可(前期小論文型との併願も可)、高校既卒者可・高卒認定(旧大検)可〕

次のいずれかに該当する者で、本学を志望し、学力・人物が優秀で出身学校長が推薦する者。

- ①高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者、及びいずれかを2014年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び2014年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2014年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程〔試験日自由選択制〕

選考日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日
11月1日(金)	本学(東生駒)・京都・大阪 和歌山・岡山・高松	10月3日(木)～10月25日(金) ※最終日消印有効	11月9日(土)	1次 入学金納付期限 2013年11月21日(木)
11月2日(土)		10月26日(土) 本学会場受験生 のみ願書持込可能(P34を参照)		2次 前期学費等納付期限 2014年1月10日(金)

- 2日間のうち、自分の都合の良い日に受験できます。
- 2日間にわたって同一学部・学科を出願したり、異なる学部・学科と併願することも可能です。
- 1回(1日)の出願で第3志望まで複数学科の出願が可能です。

■選考方法(次のいずれか一つの科目型を選択)

2科目型(全学科対象)	時 間	配 点
基礎能力検査 「国語(現代文)」・「英語」・「数学」から2科目選択	各50分	各100点
書類審査(調査書の全体の評定平均値を10倍する)	—	50点
合計(満点)		250点
1科目型(日本文化・文化創造・経済・経営・法の各学科対象)	時 間	配 点
基礎能力検査 「国語(現代文)」・「英語」・「数学」から1科目選択	50分	100点
書類審査(調査書の全体の評定平均値を10倍する)	—	50点
合計(満点)		150点

- 2科目型は、3科目中2科目を受験した者を対象として合否判定を行います。1科目型、2科目型ともに3科目すべてを受験できます。(判定には高得点科目を使用)
- 2科目型の合格者のうち別に定める範囲の成績上位者は特別奨学金の対象者となります。
- 2科目型受験者のうち、日本文化・文化創造・経済・経営・法の学科併願者に対しては、高得点の1科目を採用し、1科目型でも合否判定を行います。
- 同一科目型で2日間受験・同一学科を志望した場合、得点の高い方で合否判定を行います。
- 各科目を偏差値により得点調整し、順位を決定して合否判定を行います。

■試験時間(説明開始までに教室に着席してください。)

科 目	説 明	試験時間
国 語	12:15～12:30	12:30～13:20
英 語	13:35～13:50	13:50～14:40
数 学	14:55～15:10	15:10～16:00

■出願書類(P31を参照)

- ①志願票(No.①) ②推薦書「様式1」(本学所定用紙P23)
- ③調査書 ※複数試験を同時出願(出願封筒1通)される場合は、調査書は1枚で構いません。

■入学検定料〔複数回受験入学検定料優遇制度〕「前期小論文型」「前期」「前期(専門課程)」を合わせた2日間が対象となります。

1回受験の場合は **35,000円**、2回受験の場合は **45,000円**、3回受験の場合は **55,000円** になります。

公募制推薦入試・前期（専門課程）



学 部	学 科	募集人員(公募制推薦入試・前期、前期(専門課程)、前期小論文型の総数)
文 学 部	日 本 文 化 学 科	32名
	文 化 創 造 学 科	23名
経 済 学 部	経 済 学 科	60名
経 営 学 部	経 営 学 科	60名
法 学 部	法 学 科	40名
心 理 学 部	心 理 学 科	30名
現代生活学部	食 物 栄 養 学 科	42名
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	22名
	こ だ も 学 科	35名

※2014年4月に、人文学部を文学部に名称変更し、文化創造学科を開設します。

■出願資格〔併願可（前期小論文型との併願も可）、高校既卒者可）

商業科・工業科・英語科・福祉科・総合学科など、専門課程を持つ高等学校又は中等教育学校の後期課程の学科(専門学科・総合学科)もしくは定時制課程を卒業した者、及びいずれかを2014年3月卒業見込みの者で、本学を志望し、学力・人物が優秀で出身学校長が推薦する者。

■入試日程〔試験日自由選択制〕

選考日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日
11月1日(金)	本学(東生駒)・京都・大阪 和歌山・岡山・高松	10月3日(木)～10月25日(金) ※最終日消印有効	11月9日(土)	1次 入学金納付期限 2013年11月21日(木)
11月2日(土)		10月26日(土) 本学会場受験生 のみ願書持込可能(P34を参照)		2次 前期学費等納付期限 2014年1月10日(金)

- 2日間のうち、自分の都合の良い日に受験できます。
- 2日間にわたって同一学部・学科を出願したり、異なる学部・学科と併願することも可能です。
- 1回(1日)の出願で第3志望まで複数学科の出願が可能です。

■選考方法(次のいずれか一つの科目型を選択)

2科目型(全学科対象)	時 間	配 点
基礎能力検査 「国語(現代文)」・「英語」・「数学」から2科目選択	各50分	各100点
書類審査(調査書の全体の評定平均値を10倍する)	—	50点
合計(満点)		250点
1科目型(日本文化・文化創造・経済・経営・法の各学科対象)	時 間	配 点
基礎能力検査 「国語(現代文)」・「英語」・「数学」から1科目選択	50分	100点
書類審査(調査書の全体の評定平均値を10倍する)	—	50点
合計(満点)		150点

- 2科目型は、3科目中2科目を受験した者を対象として合否判定を行います。1科目型、2科目型ともに3科目すべてを受験できます。(判定には高得点科目を使用)
- 2科目型の合格者のうち別に定める範囲の成績上位者は特別奨学金の対象者となります。
- 2科目型受験者のうち、日本文化・文化創造・経済・経営・法の学科併願者に対しては、高得点の1科目を採用し、1科目型でも合否判定を行います。
- 同一科目型で2日間受験・同一学科を志望した場合、得点の高い方で合否判定を行います。
- 各科目を偏差値により得点調整し、順位を決定して合否判定を行います。

■試験時間(説明開始までに教室に着席してください。)

科 目	説 明	試験時間
国 語	12:15～12:30	12:30～13:20
英 語	13:35～13:50	13:50～14:40
数 学	14:55～15:10	15:10～16:00

■出願書類(P31を参照)

- ①志願票(No.②) ②推薦書「様式1」(本学所定用紙 P23)
- ③調査書 ※複数試験を同時出願(出願封筒1通)される場合は、調査書は1枚で構いません。

■入学検定料〔複数回受験入学検定料優遇制度〕「前期小論文型」「前期」「前期(専門課程)」を合わせた2日間が対象となります。

1回受験の場合は **35,000円**、2回受験の場合は **45,000円**、3回受験の場合は **55,000円**になります。

公募制推薦入試・後期 小論文型



学 部	学 科	募集人員(公募制推薦入試・後期小論文型、後期、後期(専門課程)の総数)
文 学 部	日 本 文 化 学 科	10名
	文 化 創 造 学 科	7名
経 済 学 部	経 済 学 科	20名
経 営 学 部	経 営 学 科	20名
法 学 部	法 学 科	15名
心 理 学 部	心 理 学 科	5名
現 代 生 活 学 部	食 物 栄 養 学 科	—
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	—
	こ だ も 学 科	—

※2014年4月に、人文学部を文学部に名称変更し、文化創造学科を開設します。

■出願資格(高校既卒者可、高卒認定(旧大検)可、併願可(公募制推薦入試・後期、公募制推薦入試・後期(専門課程)との併願も可))

次のいずれかに該当する者で、本学を志望し、学力・人物が優秀で出身学校長が推薦する者。

- ①高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者、及びいずれかを2014年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び2014年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2014年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程

選考日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日	
12月14日(土)	本学(東生駒)	11月14日(木)~12月10日(火) ※最終日消印有効 12月11日(水)のみ願書持込可能 (P34を参照)	12月21日(土)	1次	入学金納付期限 2014年1月14日(火)
				2次	前期学費等納付期限 2014年1月30日(木)

■選考方法

内 容	時 間	配 点
①小論文(600字~800字程度) 学生募集要項で事前に示された後期課題(P9)の中から、 試験当日に指定される1題について記述。	①50分	①100点
②書類審査(調査書の全体の評定平均値を10倍する)		② 50点
合計(満点)		150点

■試験時間(説明開始までに教室に着席してください。)

説 明	小 論 文
10:15~10:30	10:30~11:20

■出願書類(P31を参照)

- ①志願票(No.⑥) ②推薦書「様式2」(本学所定用紙 P25)
- ③調査書 ※複数試験を同時出願(出願封筒1通)される場合は、調査書は1枚で構いません。

■入学検定料(複数回受験入学検定料優遇制度)「後期小論文型」「後期」「後期(専門課程)」を合わせた2日間が対象となります。 1回受験の場合は 35,000円、2回受験の場合は 45,000円、3回受験の場合は 55,000円になります。

2014年度 公募制推薦入試・後期 小論文型課題

課題①もしくは課題②のうち、試験当日に指定されるいずれか1題について記述

<後期>

課題① ○○力

現代は変化の激しい時代である。たとえば、海外においては中国やインドなどの新興国の影響力が増してきている。日本国内においても与党が民主党になり、再び自民党へと返り咲いた。他にも、マスメディアの広告の価値が下がると同時にネットメディアの影響力が強化されている。このように社会構造全体がダイナミックな変化の過程にあり、先の読めない時代に私たちは生きている。

こうした変化の激しい時代を生き抜くために、あなたが必要だと思う力、「○○力」を一つあげて、その理由を600字～800字程度で書きなさい。

課題② 共通番号制度

国民一人ひとりに番号をふり、納税や年金などの情報を管理する「共通番号制度」の導入法案が可決された。「共通番号制度」の導入によって、行政手続きが簡素化されるメリットが謳われている。しかし、その一方で、政府が国民の個人情報をも管理し「監視社会」につながる可能性があるなどのデメリットも指摘されている。

「共通番号制度」のメリット、デメリット双方に言及しつつ、その導入についてあなたの意見を600字～800字程度で書きなさい。

公募制推薦入試・後期



学 部	学 科	募集人員(公募制推薦入試・後期、後期(専門課程)、後期小論文型の総数)
文 学 部	日 本 文 化 学 科	10名
	文 化 創 造 学 科	7名
経 済 学 部	経 済 学 科	20名
経 営 学 部	経 営 学 科	20名
法 学 部	法 学 科	15名
心 理 学 部	心 理 学 科	5名
現 代 生 活 学 部	食 物 栄 養 学 科	6名
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	3名
	こ だ も 学 科	5名

※2014年4月に、人文学部を文学部に名称変更し、文化創造学科を開設します。

■出願資格(併願可(後期小論文型との併願も可)、高校既卒者可・高卒認定(旧大検)可)

次のいずれかに該当する者で、本学を志望し、学力・人物が優秀で出身学校長が推薦する者。

- ①高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者、及びいずれかを2014年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び2014年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2014年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程(試験日自由選択制)

選考日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日	
12月14日(土)	本学(東生駒)	11月14日(木)~12月10日(火) ※最終日消印有効	12月21日(土)	1次	入学金納付期限 2014年1月14日(火)
12月15日(日)		12月11日(水)のみ願書持込可能 (P34を参照)		2次	前期学費等納付期限 2014年1月30日(木)

- 2日間のうち、自分の都合の良い日に受験できます。
- 2日間にわたって同一学部・学科を出願したり、異なる学部・学科と併願することも可能です。
- 1回(1日)の出願で第3志望まで複数学科の出願が可能です。

■選考方法(次のいずれか一つの科目型を選択)

2科目型(全学科対象)	時 間	配 点
基礎能力検査 「国語(現代文)」・「英語」	各50分	各100点
書類審査(調査書の全体の評定平均値を10倍する)	—	50点
合計(満点)		250点
1科目型(日本文化・文化創造・経済・経営・法の各学科対象)	時 間	配 点
基礎能力検査 「国語(現代文)」・「英語」から1科目選択	50分	100点
書類審査(調査書の全体の評定平均値を10倍する)	—	50点
合計(満点)		150点

- 2科目型は、全2科目を受験した者を対象として合否判定を行います。
- 2科目型受験者のうち、日本文化・文化創造・経済・経営・法の学科併願者に対しては、高得点の1科目を採用し、1科目型でも合否判定を行います。
- 同一科目型で2日間受験・同一学科を志望した場合、得点の高い方で合否判定を行います。
- 各科目を偏差値により得点調整し、順位を決定して合否判定を行います。

■試験時間(説明開始までに教室に着席してください。)

科 目	説 明	試験時間
国 語	12:15~12:30	12:30~13:20
英 語	13:35~13:50	13:50~14:40

■出願書類(P31を参照)

- ①志願票(No.④) ②推薦書「様式2」(本学所定用紙 P25)
- ③調査書 ※複数試験を同時出願(出願封筒1通)される場合は、調査書は1枚で構いません。

■入学検定料(複数回受験入学検定料優遇制度)「後期小論文型」「後期」「後期(専門課程)」を合わせた2日間が対象となります。

1回受験の場合は **35,000円**、2回受験の場合は **45,000円**、3回受験の場合は **55,000円** になります。

公募制推薦入試・後期(専門課程)



学 部	学 科	募集人員(公募制推薦入試・後期、後期(専門課程)、後期小論文型の総数)
文 学 部	日 本 文 化 学 科	10名
	文 化 創 造 学 科	7名
経 済 学 部	経 済 学 科	20名
経 営 学 部	経 営 学 科	20名
法 学 部	法 学 科	15名
心 理 学 部	心 理 学 科	—
現 代 生 活 学 部	食 物 栄 養 学 科	—
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	—
	こ だ も 学 科	—

※2014年4月に、人文学部を文学部に名称変更し、文化創造学科を開設します。

■出願資格(併願可(後期小論文型との併願も可)、高校既卒者可)

商業科・工業科・英語科・福祉科・総合学科など、専門課程を持つ高等学校又は中等教育学校の後期課程の学科(専門学科・総合学科)もしくは定時制課程を卒業した者、及びいずれかを2014年3月卒業見込みの者で、本学を志望し、学力・人物が優秀で出身学校長が推薦する者。

■入試日程(試験日自由選択制)

選考日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日	
12月14日(土)	本学(東生駒)	11月14日(木)~12月10日(火) ※最終日消印有効	12月21日(土)	1次	入学金納付期限 2014年1月14日(火)
12月15日(日)		12月11日(水)のみ願書持込可能 (P34を参照)		2次	前期学費等納付期限 2014年1月30日(木)

- 2日間のうち、自分の都合の良い日に受験できます。
- 2日間にわたって同一学部・学科を出願したり、異なる学部・学科と併願することも可能です。
- 1回(1日)の出願で第3志望まで複数学科の出願が可能です。

■選考方法(次のいずれか一つの科目型を選択)

2科目型(日本文化・文化創造・経済・経営・法の各学科対象)	時 間	配 点
基礎能力検査 「国語(現代文)」・「英語」	各50分	各100点
書類審査(調査書の全体の評定平均値を10倍する)	—	50点
合計(満点)		250点
1科目型(日本文化・文化創造・経済・経営・法の各学科対象)	時 間	配 点
基礎能力検査 「国語(現代文)」・「英語」から1科目選択	50分	100点
書類審査(調査書の全体の評定平均値を10倍する)	—	50点
合計(満点)		150点

- 2科目型は、全2科目を受験した者を対象として合否判定を行います。
- 2科目型受験者のうち、日本文化・文化創造・経済・経営・法の学科併願者に対しては、高得点の1科目を採用し、1科目型でも合否判定を行います。
- 同一科目型で2日間受験・同一学科を志望した場合、得点の高い方で合否判定を行います。
- 各科目を偏差値により得点調整し、順位を決定して合否判定を行います。

■試験時間(説明開始までに教室に着席してください。)

科 目	説 明	試験時間
国 語	12:15~12:30	12:30~13:20
英 語	13:35~13:50	13:50~14:40

■出願書類(P31を参照)

- ①志願票(No.⑥)
- ②推薦書「様式2」(本学所定用紙 P25)
- ③調査書 ※複数試験を同時出願(出願封筒1通)される場合は、調査書は1枚で構いません。

■入学検定料(複数回受験入学検定料優遇制度)「後期小論文型」「後期」「後期(専門課程)」を合わせた2日間が対象となります。

1回受験の場合は **35,000円**、2回受験の場合は **45,000円**、3回受験の場合は **55,000円**になります。

一般入試A日程・前期



学 部	学 科	募集人員(一般入試A日程・前期、後期の総数)
文 学 部	日 本 文 化 学 科	24名
	文 化 創 造 学 科	18名
経 済 学 部	経 済 学 科	40名
経 営 学 部	経 営 学 科	40名
法 学 部	法 学 科	30名
心 理 学 部	心 理 学 科	30名
現 代 生 活 学 部	食 物 栄 養 学 科	39名
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	20名
	こ だ も 学 科	30名

※2014年4月に、人文学部を文学部に名称変更し、文化創造学科を開設します。

■出願資格

次のいずれかに該当する者。

- ①高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者、及びいずれかを2014年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び2014年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2014年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程(試験日自由選択制)

試験日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日
1月29日(水)	本学(東生駒)・浜松 京都・大阪 和歌山・高松・広島	1月6日(月)～1月23日(木) ※最終日消印有効	2月7日(金)	1次 入学金納付期限 2014年2月21日(金)
1月30日(木)	本学(東生駒)・名古屋 京都・大阪 和歌山・岡山・福岡	1月24日(金) 本学会場受験生のみ願書持込可能 (P34を参照)		2次 前期学費等納付期限 2014年3月14日(金)

- 2日間のうち、自分の都合の良い日に受験できます。
- 2日間にわたって同一学部・学科・科目型を出願したり、異なる学部・学科・科目型と併願することも可能です。
- 1回(1日)の出願で第3志望まで複数学科の出願が可能です。
- 合格者のうち別に定める範囲の成績上位者は、特別奨学金の対象者となります。

■選考方法

教科・科目	出 題 範 囲	時 間	配 点	
国 語	国語総合・国語表現Ⅰ(古文、漢文を除く)	60分	100点	
英 語	英 語Ⅰ・Ⅱ・リーディング・ライティング	60分	100点	
選 択 科 目	日本史	日本史B ※食物栄養学科は選択することができません。	60分	100点
	世界史	世界史B ※食物栄養学科は選択することができません。		
	数 学	数 学Ⅰ・A ※食物栄養学科は選択することができません。		
	生 物	生 物Ⅰ		
	化 学	化 学Ⅰ		

■科目型区分

学 科	高得点重視2科目型(◎: 必須 ○: 選択)				スタンダード3科目型(◎: 必須 ○: 選択)			
	国語	英語	選択科目		国語	英語	選択科目	
			日・世・数	生・化			日・世・数	生・化
日 本 文 化 学 科	○	○	○		◎	◎	○	
文 化 創 造 学 科	○	○	○		◎	◎	○	
経 済 学 科	○	○	○		◎	◎	○	
経 営 学 科	○	○	○		◎	◎	○	
法 学 科	○	○	○		◎	◎	○	
心 理 学 科	○	○	○		◎	◎	○	
食 物 栄 養 学 科	○		—	◎	◎	◎	—	◎
居住空間デザイン学科	○	○	○		◎	◎	○	
こ だ も 学 科	○	○	○		◎	◎	○	
満 点	300点(高得点1科目を2倍)				300点			

- 「選択科目(日本史・世界史・数学・生物・化学)」をどの科目で受験するかは、試験当日に選択できます。
- 食物栄養学科を志望する者は、第1志望・第2志望・第3志望に関係なく、「選択科目」のうち(生物)または(化学)から1科目の選択が必須となります。

■合否判定方法

- スタンダード3科目型は、高得点重視2科目型でも合否判定を行います。
- スタンダード3科目型の志願者は、必ず3科目受験しなければなりません。
- 各科目を偏差値により得点調整し、各科目型別に順位を決定して合否判定を行います。
- 複数日受験で同一学科を志望した場合、得点の高い方で合否判定を行います。
- 志望したすべての学科で合否判定を行います。

■試験時間(受験する科目の説明開始までに教室に着席してください。)

10:45~	11:00~12:00	12:45~	13:00~14:00	14:15~	14:30~15:30
説 明	選 択 科 目	説 明	国 語	説 明	英 語

- 高得点重視2科目型志願者は、3科目全てを受験することができます。この場合は高得点の2科目を採用し、最も高得点の科目を2倍にして合否判定を行います。
- 食物栄養学科の合否判定には必須受験科目があります。
- 必須受験科目を受験しなかった場合は欠席扱いとなります。

■出願書類(P31を参照)

- ①志願票(No.⑦) ②調査書 ※複数試験を同時出願(出願封筒1通)される場合は、調査書は1枚で構いません。

■入学検定料〔複数回受験入学検定料優遇制度〕一般入学試験A日程・前期、一般入学試験A日程・後期が対象となります。

1回(1日)受験の場合は **35,000円**、2回(2日間)受験の場合は **45,000円**、3回(3日間)受験の場合は **55,000円**になります。

一般入試A日程・後期



学 部	学 科	募集人員 (一般入試A日程・前期、後期の総数)
文 学 部	日 本 文 化 学 科	24名
	文 化 創 造 学 科	18名
経 済 学 部	経 済 学 科	40名
経 営 学 部	経 営 学 科	40名
法 学 部	法 学 科	30名
心 理 学 部	心 理 学 科	30名
現 代 生 活 学 部	食 物 栄 養 学 科	39名
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	20名
	こ ども 学 科	30名

※2014年4月に、人文学部を文学部に名称変更し、文化創造学科を開設します。

■出願資格

次のいずれかに該当する者。

- ①高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者、及びいずれかを2014年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び2014年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2014年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程

試験日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日	
2月9日(日)	本学(東生駒)	1月6日(月)～2月5日(水) ※最終日消印有効	2月14日(金)	1次	入学金納付期限 2014年2月28日(金)
		2月6日(木)～2月8日(土) のみ願書持込可能 (P34を参照)		2次	前期学費等納付期限 2014年3月14日(金)

- 1回(1日)の出願で第3志望まで複数学科の出願が可能です。
- 合格者のうち別に定める範囲の成績上位者は、特別奨学金の対象者となります。

■選考方法

教科・科目		出 題 範 囲	時 間	配 点
国 語		国語総合・国語表現Ⅰ(古文、漢文を除く)	60分	100点
英 語		英 語Ⅰ・Ⅱ・リーディング・ライティング	60分	100点
選 択 科 目	日本史	日本史B ※食物栄養学科は選択することができません。	60分	100点
	世界史	世界史B ※食物栄養学科は選択することができません。		
	数 学	数 学Ⅰ・A ※食物栄養学科は選択することができません。		
	生 物	生 物Ⅰ		
	化 学	化 学Ⅰ		

■科目型区分

学 科	高得点重視2科目型 (◎: 必須 ○: 選択)				スタンダード3科目型 (◎: 必須 ○: 選択)			
	国語	英語	選択科目		国語	英語	選択科目	
			日・世・数	生・化			日・世・数	生・化
日 本 文 化 学 科	○	○	○		◎	◎	○	
文 化 創 造 学 科	○	○	○		◎	◎	○	
経 済 学 科	○	○	○		◎	◎	○	
経 営 学 科	○	○	○		◎	◎	○	
法 学 科	○	○	○		◎	◎	○	
心 理 学 科	○	○	○		◎	◎	○	
食 物 栄 養 学 科	○		—	◎	◎	◎	—	◎
居住空間デザイン学科	○	○	○		◎	◎	○	
こ だ も 学 科	○	○	○		◎	◎	○	
満 点	300点(高得点1科目を2倍)				300点			

- 「選択科目(日本史・世界史・数学・生物・化学)」をどの科目で受験するかは、試験当日に選択できます。
- 食物栄養学科を志望する者は、第1志望・第2志望・第3志望に関係なく、「選択科目」のうち(生物)または(化学)から1科目の選択が必須となります。

■合否判定方法

- スタンダード3科目型は、高得点重視2科目型でも合否判定を行います。
- スタンダード3科目型の志願者は、必ず3科目受験しなければなりません。
- 各科目を偏差値により得点調整し、各科目型別に順位を決定して合否判定を行います。
- 複数日受験で同一学科を志望した場合、得点の高い方で合否判定を行います。
- 志望したすべての学科で合否判定を行います。

■試験時間(受験する科目の説明開始までに教室に着席してください。)

10:45~	11:00~12:00	12:45~	13:00~14:00	14:15~	14:30~15:30
説 明	選 択 科 目	説 明	国 語	説 明	英 語

- 高得点重視2科目型志願者は、3科目全てを受験することができます。この場合は高得点の2科目を採用し、最も高得点の科目を2倍にして合否判定を行います。
- 食物栄養学科の合否判定には必須受験科目があります。
- 必須受験科目を受験しなかった場合は欠席扱いとなります。

■出願書類(P31を参照)

- ①志願票 (No.⑧) ②調査書 ※複数試験を同時出願(出願封筒1通)される場合は、調査書は1枚で構いません。

■入学検定料〔複数回受験入学検定料優遇制度〕一般入学試験A日程・前期、一般入学試験A日程・後期が対象となります。

1回(1日)受験の場合は **35,000円**、2回(2日間)受験の場合は **45,000円**、3回(3日間)受験の場合は **55,000円**になります。

一般入試B日程



学 部	学 科	募集人員
文 学 部	日 本 文 化 学 科	7名
	文 化 創 造 学 科	5名
経 済 学 部	経 済 学 科	25名
経 営 学 部	経 営 学 科	25名
法 学 部	法 学 科	13名
心 理 学 部	心 理 学 科	5名
現 代 生 活 学 部	食 物 栄 養 学 科	8名
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	3名
	こ だ も 学 科	6名

※2014年4月に、人文学部を文学部に名称変更し、文化創造学科を開設します。

■出願資格

次のいずれかに該当する者。

- ①高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者、及びいずれかを2014年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び2014年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2014年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程(試験日自由選択制)

試験日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日
2月25日(火)	本学(東生駒)	1月28日(火)～2月20日(木) ※最終日消印有効	3月5日(水)	入学金・前期学費等納付期限 2014年3月14日(金)
2月26日(水)		2月21日(金)・22日(土)のみ 願書持込可能 (P34を参照)		

- 2日間のうち、自分の都合の良い日に受験できます。
- 2日間にわたって同一学部・学科を出願したり、異なる学部・学科と併願することも可能です。
- 1回(1日)の出願で第3志望まで複数学科の出願が可能です。
- 合格者のうち別に定める範囲の成績上位者は、特別奨学金の対象者となります。

■選考方法

選考方法	教科・科目	出題範囲	時間	配点
高得点重視 2科目型	国 語	国語総合、国語表現Ⅰ(古文、漢文を除く)	100分	各100点
	英 語	英 語Ⅰ・Ⅱ・リーディング・ライティング		
合計(満点)				300点

(高得点科目を2倍)

■合否判定方法

- 「国語」と「英語」を偏差値により得点調整し、順位を決定して合否判定を行います。
- 2日間受験で同一学科を志望した場合、得点の高い方で合否判定を行います。
- 志望したすべての学科で合否判定を行います。
- 高得点の1科目を2倍にして合否判定を行います。

■試験時間(説明開始までに教室に着席してください。)

説 明	「国語」・「英語」
12:45～13:00	13:00～14:40

■出願書類(P31を参照)

- ①志願票(No.⑨) ②調査書 ※複数試験を同時出願(出願封筒1通)される場合は、調査書は1枚で構いません。

■入学検定料(複数回受験入学検定料優遇制度)

1回(1日)受験の場合は **35,000円**、2回(2日間)受験の場合は **45,000円**になります。

一般入試C日程



学 部	学 科	募集人員
文 学 部	日 本 文 化 学 科	4名
	文 化 創 造 学 科	3名
経 済 学 部	経 済 学 科	10名
経 営 学 部	経 営 学 科	10名
法 学 部	法 学 科	7名
心 理 学 部	心 理 学 科	2名
現 代 生 活 学 部	食 物 栄 養 学 科	2名
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	2名
	こ だ も 学 科	2名

※2014年4月に、人文学部を文学部に名称変更し、文化創造学科を開設します。

■出願資格

次のいずれかに該当する者。

- ①高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者、及びいずれかを2014年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び2014年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2014年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程

試験日	試験地	出願期間	合格発表	入学手続締切日
3月12日(水)	本学(東生駒)	2月17日(月)～3月7日(金) ※最終日消印有効 3月8日(土)・10日(月)のみ願書持込可能 (P34を参照)	3月16日(日)	入学金・前期学費等納付期限 2014年3月20日(木)

- 第3志望まで複数学科の出願が可能です。

■選考方法(1科目型と2科目型のいずれか1つの科目型を選択)

選考方法	教科・科目	出題範囲	時間	配点
1科目型	国 語	国語総合、国語表現Ⅰ(古文、漢文を除く)	60分	100点
	英 語	英 語Ⅰ・Ⅱ・リーディング・ライティング	60分	100点
合計(満点)				100点

- どの科目で受験するかは、試験当日に選択できます。また、2科目とも受験することもできます。この場合は高得点の科目を採用します。
- 志望したすべての学科で合否判定を行います。

選考方法	教科・科目	出題範囲	時間	配点
2科目型	国 語	国語総合、国語表現Ⅰ(古文、漢文を除く)	60分	100点
	英 語	英 語Ⅰ・Ⅱ・リーディング・ライティング	60分	100点
合計(満点)				200点

- 志望したすべての学科で合否判定を行います。

■試験時間(受験する科目の説明開始までに教室に着席してください。)

説明	国 語	説明	英 語
12:45～13:00	13:00～14:00	14:15～14:30	14:30～15:30

■出願書類(P31を参照)

- ①志願票(No.⑩) ②調査書 ※複数試験を同時出願(出願封筒1通)される場合は、調査書は1枚で構いません。

■入学検定料

35,000円

大学入試センター試験利用入試 前期・後期



学 部	学 科	募集人員(前期・後期の総数)
文 学 部	日 本 文 化 学 科	10名
	文 化 創 造 学 科	7名
経 済 学 部	経 済 学 科	10名
経 営 学 部	経 営 学 科	15名
法 学 部	法 学 科	10名
心 理 学 部	心 理 学 科	6名
現 代 生 活 学 部	食 物 栄 養 学 科	8名
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	4名
	こ だ も 学 科	6名

※2014年4月に、人文学部を文学部に名称変更し、文化創造学科を開設します。

■出願資格

平成26年度大学入試センター試験(2014年1月18日・19日実施)を受験し、本学が選抜に利用する教科・科目を解答した者で次のいずれかに該当する者。

- ①高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者、及びいずれかを2014年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び2014年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2014年3月31日までにこれに該当する見込みの者

■入試日程

	教科型	出願期間	合格発表	入学手続締切日	
前期	高得点重視2教科型 高得点重視3教科型	1月6日(月)～2月5日(水) ※最終日消印有効	2月14日(金)	1次	入学金納付期限 2014年2月21日(金)
				2次	前期学費等納付期限 2014年3月14日(金)
後期	高得点重視2教科型	2月17日(月)～3月7日(金) ※最終日消印有効	3月16日(日)	入学金・前期学費等納付期限 2014年3月20日(木)	

- 同一日程・同一教科型で、最大3学科まで併願が可能です。
- 合格者のうち別に定める範囲の成績上位者は、特別奨学金の対象者となります。

■選考方法

教 科	出 題 科 目
外 国 語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』 ※『英語』は、リスニングの成績も利用します。
国 語	『国語』(近代以降の文章)
地理歴史	『世界史A』『世界史B』『日本史A』『日本史B』『地理A』『地理B』
公 民	『現代社会』『倫理』『政治・経済』『倫理, 政治・経済』
数 学	『数学Ⅰ』『数学Ⅰ・数学A』『数学Ⅱ』『数学Ⅱ・数学B』『工業数理基礎』『簿記・会計』『情報関係基礎』
理 科	『理科総合A』『理科総合B』『物理Ⅰ』『生物Ⅰ』『化学Ⅰ』『地学Ⅰ』

- 平成26年度大学入試センター試験の結果を合否判定に使用します。
- 個別学力検査は実施しません。

学 科	前 期 高 得 点 重 視 2 教 科 型(◎:必須・○:選択)							満点	備 考
	外国語	国語	地歴	公民	数学	理科			
日 本 文 化 学 科 文 化 創 造 学 科 経 済 学 科 経 営 学 科 法 学 科 心 理 学 科 居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科 こ ど も 学 科	○	○	○	○	○	○	300点 高得点の 1科目を 2倍	外国語 100点に 調整	2教科以上受験した場合は、 高得点の2教科2科目を合否 判定に使用します。 ●食物栄養学科は、国語と外 国語のうちの高得点1科目 と、理科の「生物Ⅰ」と「化 学Ⅰ」のうち高得点1科目 の合計点で判定。
食 物 栄 養 学 科	○		—	—	—	◎			

- 2教科2科目(高得点の1科目を2倍にして)の合計点により順位を決定し、合否判定を行います。
- 志望したすべての学科で合否判定を行います。

学 科	前 期 高 得 点 重 視 3 教 科 型(◎:必須・○:選択)							満点	備 考
	外国語	国語	地歴	公民	数学	理科			
日 本 文 化 学 科 文 化 創 造 学 科 経 済 学 科 経 営 学 科 法 学 科 心 理 学 科 居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科 こ ど も 学 科	○	○	○	○	○	○	400点 高得点の 1科目を 2倍	外国語 100点に 調整	3教科以上受験した場合は、 高得点の3教科3科目を合否 判定に使用します。 ●食物栄養学科は、必須の国 語と外国語および理科の 「生物Ⅰ」と「化学Ⅰ」のう ち高得点1科目の合計点で 判定。
食 物 栄 養 学 科	◎	◎	—	—	—	◎			

- 3教科3科目(高得点の1科目を2倍にして)の合計点により順位を決定し、合否判定を行います。
- 志望したすべての学科で合否判定を行います。

学 科	後 期 高 得 点 重 視 2 教 科 型(◎:必須・○:選択)							満点	備 考
	外国語	国語	地歴	公民	数学	理科			
日 本 文 化 学 科 文 化 創 造 学 科 経 済 学 科 経 営 学 科 法 学 科 心 理 学 科 居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科 こ ど も 学 科	○	○	○	○	○	○	300点 高得点の 1科目を 2倍	外国語 100点に 調整	2教科以上受験した場合は、 高得点の2教科2科目を合否 判定に使用します。 ●食物栄養学科は、「国語」と 「外国語」のうち高得点1科 目と、「生物Ⅰ」と「化学Ⅰ」の うち高得点1科目の合計点 で判定。
食 物 栄 養 学 科	○		—	—	—	◎			

- 2教科2科目(高得点の1科目を2倍にして)の合計点により順位を決定し、合否判定を行います。
- 志望したすべての学科で合否判定を行います。

■出願書類(P31を参照)

- ①志願票(前期2教科型:No.⑪ 前期3教科型:No.⑫ 後期2教科型:No.⑬)
- ②調査書 ※複数試験を同時出願(出願封筒1通)される場合は、調査書は1枚で構いません。
- ③平成26年度大学入試センター試験成績請求票「私立大学・公私立短期大学用」(志願票の所定の位置に貼付すること)

■入学検定料 15,000円

同一日程・同一教科型に限り、複数学科を併願しても、検定料は15,000円です。

注1)センター試験利用入試においては、写真票は交付しません。

注2)入学手続時に平成26年度大学入試センター試験受験票を提出してもらいますので、大切に保管しておいてください。

AO入試 特別選抜、3月(第三者評価書利用)

学 部	学 科	募集人員*	実 施 学 科	
			特別選抜	3 月
文 学 部	日 本 文 化 学 科	10名	○	○
	文 化 創 造 学 科	7名	○	○
経 済 学 部	経 済 学 科	20名	○	○
経 営 学 部	経 営 学 科	20名	○	○
法 学 部	法 学 科	15名	○	○
心 理 学 部	心 理 学 科	—	—	—
現 代 生 活 学 部	食 物 栄 養 学 科	—	—	—
	居 住 空 間 デ ザ イ ン 学 科	6名	○	—
	こ だ も 学 科	6名	○	—

※2014年4月に、人文学部を文学部に名称変更し、文化創造学科を開設します。

※募集人員は、前期・後期・特別選抜及び3月を合わせた人数です。特別選抜・3月の募集人員は、前期・後期で定員に達した場合も若干名とします。
心理学科・食物栄養学科は実施いたしません。

◎AO入試・前期、後期については「AOガイド」を参照してください。

■出願資格(専願、高校既卒者・高卒認定(旧大検)可)

次の1～3の条件に該当する者で、本学を専願する者。ただし、特別選抜で出願する者は、4についても該当する者。

1. 帝塚山大学の教育理念を理解し、志望学部・学科で学びたいと強く希望する者
2. 次のいずれかに該当する者
 - ① 高等学校又は中等教育学校の後期課程を卒業した者、及びいずれかを2014年3月卒業見込みの者
 - ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、及び2014年3月修了見込みの者
 - ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、及び2014年3月31日までにこれに該当する見込みの者
3. 各学部・学科が別に定めるアドミッションポリシーを十分に理解している者
4. 国公立大学の2014年度AO・推薦入試を受験した者

■選考方法

	学 科	選 考 方 法	時 間
特別選抜	日本文化学科・文化創造学科・ 経済学科・経営学科・法学科・ 居住空間デザイン学科・こども学科	①個人面接 ②書類審査(志望理由書) ①②を総合的に評価して選考	①個人面接は 15分～20分 程度
3月 (第三者評価書利用)	日本文化学科・文化創造学科・ 経済学科・経営学科・法学科	①個人面接 ②書類審査(志望理由書) ③志願者評価書 ①②③を総合的に評価して選考	①個人面接は 15分～20分 程度

■入試日程

	試験日	出願期間	合格発表	入学手続締切日	
特別選抜	2013年 12月21日(土)	2013年 12月9日(月)～12月18日(水) ※最終日消印有効 12月19日(木)のみ願書持込可能 (P34を参照)	12月25日(水)	1次	入学金納付期限 2014年1月14日(火)
				2次	前期学費等納付期限 2014年1月30日(木)
3月	2014年 3月17日(月)	2014年 2月28日(金)～3月12日(水) ※最終日消印有効 3月13日(木)・14日(金)のみ 願書持込可能 (P34を参照)	3月18日(火)	入学金・前期学費等納付期限 2014年3月20日(木)	

■試験時間

	試験地	集合	説明	個人面接
特別選抜	本学(東生駒)	9:30	9:45～10:00	10:00～
3月				

■出願書類 (P31を参照)

特別選抜

- ① 志願票 (No.⑭)
- ② 調査書 (高等学校発行の調査書の備考欄に「2014年度国公立大学入試を受験」と記載が必要。大学名は不要。)
- ③ 志望理由書「様式3」 (本学所定用紙 P27)

3月(第三者評価書利用)

- ① 志願票 (No.⑭)
- ② 調査書
- ③ 志望理由書「様式3」 (本学所定用紙 P27)
- ④ 志願者評価書「様式4」 (本学所定用紙 P29)

■入学検定料

35,000円

■公募制推薦を受験する場合には、指定の推薦書を切り取り、担任の先生もしくは進路指導の先生に提出してください。

(様式1) = 「公募制推薦入試・前期小論文型」「公募制推薦入試・前期」「公募制推薦入試・前期(専門課程)」受験生用(P23)

(様式2) = 「公募制推薦入試・後期小論文型」「公募制推薦入試・後期」「公募制推薦入試・後期(専門課程)」受験生用(P25)

■キリトリ線に添って切り取り、出身学校において学校長印を押印のうえ、調査書とともに厳封して提出してください。

■※は記入しないでください。

AO入試(特別選抜・3月)志望理由書の記入について

■AO入試(特別選抜・3月)を受験する者は全員提出してください。

■「様式3」(P27)をキリトリ線に添って切り取り、志望する学部・学科、氏名および志望理由を400字程度で記入してください。

■※は記入しないでください。

AO入試3月 志願者評価書の記入について

■AO入試3月(第三者評価書利用)を受験する者は提出してください。

(第三者とは担任、部活動の顧問等、進路指導主事、学年主任、外部活動の指導者等で、親族は含みません)

■「様式4」(P29)をキリトリ線に添って切り取り、志願者を評価する人に記入してもらい、出願書類と一緒に提出してください。

■※は記入しないでください。

(様式1)

推薦書

本人秘

受験
番号

※

年 月 日

帝塚山大学

学 長 岩 井 洋 殿

学 校 名 _____

学 校 長 名 _____

印

下記の生徒は、貴学2014年度公募制推薦入試・前期の出願資格を満たす者と認め、推薦いたします。

生徒氏名	卒業年月
(フリガナ)	卒業 年3月 卒業見込

(様式2)

推薦書

本人秘

受験
番号

※

年 月 日

帝塚山大学

学 長 岩 井 洋 殿

学 校 名 _____

学 校 長 名 _____

印

下記の生徒は、貴学2014年度公募制推薦入試・後期の出願資格を満たす者と認め、推薦いたします。

生徒氏名	卒業年月
(フリガナ)	卒業 年3月 卒業見込

(様式4)

受験 番号	※
----------	---

(AO入試3月)

志願者評価書 (第三者評価書利用のみ)

志願者氏名 _____ (男・女) 生年月日(西暦) _____ 年 ____ 月 ____ 日

1. 志願者との関係(知っている期間、どのような立場か)

2. 志願者の能力(思考力、表現力、指導力、まじめさ、努力等)について評価してください。

3. 志願者の人柄についてあなたの意見を具体的に書いてください。

日付： _____ 年 ____ 月 ____ 日

記載者 氏名： _____



キ
リ
ト
リ
線

○身体に障がいのある志願者について

- ①受験等および入学後の学校生活に際して特別の措置を希望される場合は、必ず出願開始日の2週間前までに入試課までご相談ください。必要に応じて面接や試験室の配慮、試験時間の延長等を行います。(ただし、この場合は本学会場での受験となります。)
- ②本学としては、施設面等の改善に努力していますが、個別的な配慮には限界がありますので、事前にご相談ください。
- ③相談の内容によっては受験および就学上の対応ができず、特別の措置を講じることができない場合もありますのでご了承ください。
- ④センター試験利用入試に出願される方も、必ず出願開始日の2週間前までに入試課に申し出てください。

※インターネットでの出願についてはP.1を確認してください。

1) 志願票について (記入例P39~P46)

- ①本学所定の志願票を使用し、記入例に従って、黒のボールペンで正確に記入してください。
- ②試験地の記入が無い場合は、本学会場の受験として取り扱います。
- ③本学会場以外の試験会場希望者が、各会場の収容定員を超えた場合は、本学会場で受験していただくことになりますので、ご了承ください。
- ④出願後、試験日を追加したり、出願学科を追加したりする場合は、新たに出願手続が必要です。
- ⑤出願する前に、記入もれがないか、志望学部・学科、試験地、科目型コード、受験科目等に誤りがないかを再度確認してください。(P52・53を参照)
- ⑥記入を誤った場合は、修正液・修正テープ等を使用し、正しく記入してください。
- ⑦大学入試センター試験利用入試は、大学入試センター試験成績請求票「私立大学・公私立短期大学用」を志願票の所定の位置に貼付し、成績請求コードを記入してください。
- ⑧出願後の入試方式、試験日、志望学部・学科、試験地および科目型の変更は一切認めません。

2) 調査書・推薦書について

「調査書」

- ①高等学校又は中等教育学校の後期課程卒業生及び卒業見込み者は、文部科学省指定の様式により出身学校長が出願時から3ヶ月以内に作成した調査書(厳封したもの)を提出してください。
- ②文部科学省令により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者は、その成績証明書および修了証明書を提出してください。
- ③高等学校卒業程度認定試験合格者は、次の書類を提出してください。

合格証明書

- ④高等学校卒業程度認定試験合格見込み者は、次の書類を提出してください。

合格見込成績証明書

※推薦入学選考の受験を希望する者で、高等学校卒業程度認定試験の合格見込み者については、必要書類について入試課までお問い合わせください。☎0742-48-9149

「推薦書(推薦入試のみ)」

- ⑤P22の「推薦書の記入について」をよく読み、本学指定の推薦書(P23・25)を出身学校長により作成のうえ、厳封したまま提出してください。
- ⑥高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込み者は、提出の必要はありません。

※選考日(試験日)自由選択制を利用して併願する場合には、調査書・推薦書等の出願書類は1通で結構です。

3) 大学入試センター試験成績請求票《大学入試センター試験利用入試のみ》

平成26年度大学入試センター試験成績請求票「私立大学・公私立短期大学用」を志願票に貼付して提出してください。

4) 健康診断書について

- ①入学後に健康診断を行いますので、出願時に健康診断書の提出は不要です。
- ②入学後、伝染性疾患、心臓疾患、肝臓疾患などのため、本学校医が就学困難と判断した場合は、本人および保護者と相談のうえ休学の措置をとる場合があります。

出願に関する注意事項

入学検定料について

1) 各試験方式の入学検定料は次のとおりです。振り込みの際には、試験方式、試験日、振込期間等を必ず確認してください。複数回受験入学検定料優遇制度を利用される方は組み合わせ（P33）を参考にしてください。

試験方式	受験・併願数	入学検定料		
公募制推薦入試	前期小論文型	1回	35,000円	
	前期 前期(専門課程)	1回	35,000円	
		2回	45,000円	
	後期小論文型	1回	35,000円	
	後期 後期(専門課程)	1回	35,000円	
		2回	45,000円	
	一般入試	A日程・前期 A日程・後期	1回	35,000円
			2回	45,000円
3回			55,000円	
B日程		1回	35,000円	
		2回	45,000円	
C日程		1回	35,000円	
大学入試 センター試験利用入試		前期	1出願につき	15,000円
	後期	1出願につき	15,000円	

※2教科型と3教科型を併願して出願する場合、教科型ごとに上記の検定料が必要です。

※いったん納入された入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還いたしません。くれぐれも間違いのないようご注意ください。

※インターネットでの出願についてはP.1を確認してください。

2) 振り込みについて

- ① 本学所定の振込依頼票で出願期間内に最寄りの銀行(都市銀行・地方銀行)又は、その他の「電信扱」ができる金融機関(信用金庫等)から振り込んでください。(郵便局からの振り込みはできません。)
- ② 振込依頼票は、切り離さずに必要事項を記入のうえ、銀行等の窓口を持参し入学検定料を納付してください。
- ③ 銀行収納印を所定の3ヶ所に必ず受けてください。
- ④ 領収書(C)は大切に保管しておいてください。

※願書持込み可能日(P34)については、出願書類とともに受付時間内に入学検定料を現金で入試課窓口まで持参してください。

出願方法について

※インターネットでの出願についてはP.1を確認してください。

- ① 出願は郵送に限り、出願期間最終日の消印のあるものまでを有効とします。なお、遠方からの出願の場合には、極力最終日以前に出願をお願いします。ただし、願書持込み可能日(P34)については、帝塚山大学東生駒キャンパス入試課で出願手続を受け付けます。
- ② 郵送の際は、同封されている本学所定の出願用封筒を使用し、必要事項を記入のうえ、必ず簡易書留速達にて送付してください。
- ③ 1枚の出願用封筒に志願票等の必要書類をまとめて封入してください。
- ④ 出願書類に不足・不備等がある場合には、受け付けることができません。出願に際しては十分注意してください。
- ⑤ いったん提出された出願書類は返還いたしません。

■複数回受験入学検定料優遇制度組み合わせ

受験パターン		○→志願票No.	志願票No.	入学検定料	入学検定料総額
③「公募制推薦入試・前期小論文型」受験	+	①「公募制推薦入試・前期」2日受験	No.③	35,000円	55,000円
			No.①	20,000円	
		②「公募制推薦入試・前期(専門課程)」2日受験	No.③	35,000円	55,000円
			No.②	20,000円	
		①「公募制推薦入試・前期」 ②「公募制推薦入試・前期(専門課程)」 それぞれ1日ずつ受験	No.③	35,000円	55,000円
			No.①	10,000円	
	No.②	10,000円			
		①「公募制推薦入試・前期」1日受験	No.③	35,000円	45,000円
			No.①	10,000円	
		②「公募制推薦入試・前期(専門課程)」1日受験	No.③	35,000円	45,000円
			No.②	10,000円	
「公募制推薦入試・前期」2日受験			No.①	45,000円	45,000円
「公募制推薦入試・前期(専門課程)」2日受験			No.②	45,000円	45,000円
①「公募制推薦入試・前期」1日受験	+	②「公募制推薦入試・前期(専門課程)」1日受験	No.①	35,000円	45,000円
			No.②	10,000円	
⑥「公募制推薦入試・後期小論文型」受験	+	④「公募制推薦入試・後期」2日受験	No.⑥	35,000円	55,000円
			No.④	20,000円	
		⑤「公募制推薦入試・後期(専門課程)」2日受験	No.⑥	35,000円	55,000円
			No.⑤	20,000円	
		④「公募制推薦入試・後期」 ⑤「公募制推薦入試・後期(専門課程)」 それぞれ1日ずつ受験	No.⑥	35,000円	55,000円
			No.④	10,000円	
	No.⑤	10,000円			
		④「公募制推薦入試・後期」1日受験	No.⑥	35,000円	45,000円
			No.④	10,000円	
		⑤「公募制推薦入試・後期(専門課程)」1日受験	No.⑥	35,000円	45,000円
			No.⑤	10,000円	
「公募制推薦入試・後期」2日受験			No.④	45,000円	45,000円
「公募制推薦入試・後期(専門課程)」2日受験			No.⑤	45,000円	45,000円
④「公募制推薦入試・後期」1日受験	+	⑤「公募制推薦入試・後期(専門課程)」1日受験	No.④	35,000円	45,000円
			No.⑤	10,000円	
⑦一般入試A日程・前期 2日間受験	+	⑧一般入試A日程・後期 1日受験	No.⑦	45,000円	55,000円
			No.⑧	10,000円	
一般入試A日程・前期 2日間受験			No.⑦	45,000円	45,000円
⑦一般入試A日程・前期 1日受験	+	⑧一般入試A日程・後期 1日受験	No.⑦	35,000円	45,000円
			No.⑧	10,000円	
一般入試B日程 2日間受験			No.⑨	45,000円	45,000円

※「公募制推薦入試・前期」と「公募制推薦入試・前期(専門課程)」および「公募制推薦入試・後期」と「公募制推薦入試・後期(専門課程)」の組み合わせを利用する方は、申し込み受験日程が重ならないように注意してください。

※出願条件を十分にご確認ください。

■願書持込み可能日について

- ①願書持込み可能日の出願の場合は、本学(東生駒)会場受験生のみとします。
- ②以下の日時に限り帝塚山大学東生駒キャンパス入試課で出願手続を受け付けます。
- ③出願書類と入学検定料(現金)を持参してください。
- ④これらの日時・場所以外は願書の持込みを認めません。
- ⑤願書持込みをされた場合、試験当日までに受験票を発送できない可能性があります。その場合は、試験当日、試験会場で直接交付しますので、集合時間より少し早めに来場し、入試課まで申し出てください。なお、その際には写真票に貼付する写真1枚(縦4cm×横3cm)を持参してください。

試験方式	願書持込み可能日	受付時間	受付場所
公募制推薦入試・前期小論文型	2013年10月26日(土) (本学会場受験生のみ)	(平日) 9:00~17:00 (土曜日のみ) 9:00~13:00	帝塚山大学 東生駒キャンパス 入試課
公募制推薦入試・前期			
公募制推薦入試・前期(専門課程)			
公募制推薦入試・後期小論文型	2013年12月11日(火)		
公募制推薦入試・後期			
公募制推薦入試・後期(専門課程)			
AO入試特別選抜	2013年12月19日(木)		
一般入試A日程・前期	2014年1月24日(金)(本学会場受験生のみ)		
一般入試A日程・後期	2014年2月6日(木)~8日(土)		
一般入試B日程	2014年2月21日(金)・22日(土)		
一般入試C日程	2014年3月8日(土)・10日(月)		
AO入試3月	2014年3月13日(木)・14日(金)		

■受験票・写真票の交付について

- ①受験票は、出願された志願票をもとに入試課で作成し、志願票に記載の本人住所宛に郵送します。
- ②受験票には、試験方式、志望学部・学科、受験番号、受験教科・科目、試験日、試験地、住所、氏名、性別等が明記されていますので、誤りがないかどうか、記載事項を確認してください。
- ③写真票には写真(出願前3ヶ月以内に撮影したもので上半身・正面・脱帽、縦4cm×横3cm、カラー・白黒のどちらでも可)を貼付し、試験当日は忘れずに持参してください。
- ④写真票は試験当日に回収しますが、指示があるまで絶対に切り離さないでください。
- ⑤受験票が試験日の2日前までに到着しない場合や、記載事項に誤りがある場合は、入試課まで連絡してください。
問い合わせ先:「入試課」 ☎0742-48-9149
- ⑥センター試験利用入試では写真票の交付はありません。入学手続時に平成26年度大学入試センター試験受験票を提出していただきますので、大切に保管しておいてください。

※受験票の発送について

受験票は、方式ごとに次の日程で発送を開始します。(予定)	一般入試A日程・前期…………… 1/16(木)
公募制推薦入試・前期小論文型…………… 10/18(金)	一般入試A日程・後期…………… 1/29(火)
公募制推薦入試・前期…………… 10/18(金)	大学入試センター試験利用入試・前期…………… 1/29(火)
公募制推薦入試・前期(専門課程)…………… 10/18(金)	一般入試B日程…………… 2/13(木)
公募制推薦入試・後期小論文型…………… 12/3(火)	大学入試センター試験利用入試・後期…………… 2/28(金)
公募制推薦入試・後期…………… 12/3(火)	一般入試C日程…………… 2/28(金)
公募制推薦入試・後期(専門課程)…………… 12/3(火)	AO入試・特別選抜…………… 12/13(金)
	AO入試・3月…………… 3/5(火)

■漢字表記について

- ①帝塚山大学では、受験生の漢字氏名表記に関して、コンピュータ処理の都合上、使用できない漢字をコンピュータの基準内の対応する文字によって処理しています。従って、受験票や可否通知書等も対応する文字表記になりますので、ご了承ください。
- ②入学後、どうしても基準外の文字を使用したいという場合は、入学後に学生生活課までご相談ください。

1) 受験票・写真票について

- ①受験票・写真票は切り離さないで、試験当日に必ず持参してください。持参しない者は受験資格がありません。万一紛失または忘れた場合には、試験開始までに必ず入試課(または各会場の入試本部)に申し出て再発行の手続きをしてください。写真の貼付を忘れた者も入試課(または各会場の入試本部)まで申し出てください。
- ②受験中は、監督者の指示に従い、所定の位置に置いてください。また、退室の際は必ず携帯してください。
- ③写真票は試験時間中に回収します。
- ④受験票は試験終了後、持ち帰り、大切に保管しておいてください。

2) 試験会場の下見について

- ①本学会場
試験会場の下見をする場合、試験前日に行ってください。ただし、試験室には入室できません。建物の位置確認にとどめてください。
- ②本学以外の試験会場
建物内部の下見はできません。所在地の確認にとどめてください。試験会場への直接の問い合わせは、ご遠慮ください。
試験会場についての問い合わせは、すべて入試課まで連絡してください。
問い合わせ先：「入試課」 ☎0742-48-9149

3) 受験上の注意

- ①試験当日は、各方式の説明開始時刻までに各試験室へ集合してください。各試験室への案内は、試験当日に掲示します。
- ②試験日および試験会場を間違えないよう注意してください。
- ③試験室に入室後は、各自の受験番号の示されている席についてください。
- ④机の上に置くことができるものは、受験票・写真票、黒鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(電動式は不可)、時計(時計機能だけのもの)、メガネに限ります。
- ⑤筆記用具・時計等、必要なものは各自持参してください。試験中の貸借は許可しません。
- ⑥PHS・携帯電話等は試験室入室前に電源を切り、試験監督者の指示に従って、試験中は一切手を触れないでください。(時計としての使用も認めません。)
- ⑦公募制推薦入試前期、前期(専門課程)、後期、後期(専門課程)、一般入試A日程・前期、A日程・後期、B日程、C日程では、試験問題の解答にマークセンス方式を採用しています。マークの記入はHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限りますので、注意してください。
- ⑧試験を開始してから30分以上遅刻した者は、受験することができません。ただし、天候の異変・公共の交通機関の遅延その他不可抗力による遅刻の場合は、入試課(または各会場の入試本部)に申し出て指示を受けてください。
- ⑨試験時間の途中で退室することはできません。ただし、試験中、病気のため受験に耐えられなくなった時などは、監督者にその旨を告げ、指示に従ってください。
- ⑩冬期の試験日の場合、会場に暖房設備はありますが、充分ではない場合がありますので、防寒の用意をしてください。
- ⑪昼食は、本学(東生駒)会場においては学内食堂を利用できますが、なるべく弁当を持参してください。本学(東生駒)会場以外の試験会場には食堂はありません。
- ⑫各試験会場とも自家用車での来場は禁止します。
- ⑬試験当日、本学(東生駒)会場へは、東生駒駅からバス(有料180円)を運行しています。
- ⑭試験会場において、他の受験者の迷惑となるような行為は行わないでください。
- ⑮その他、試験会場においてはすべて監督者の指示に従ってください。

4) 面接について《AO入試》

- ①面接は1人15分程度の個人面接で実施します。
- ②面接の順番・面接室等は、試験当日に掲示します。面接室までは係員が誘導しますので、すべて係員の指示に従ってください。
- ③面接は開始時刻より随時行いますが、場合によってはかなりの待機時間が出る場合があります。本学図書館等の施設も状況に応じて開放しますが、各自書籍等を持参するなどあらかじめ待機時間への準備をしておいてください。

1) 発表方法・合否通知について

- ①携帯電話 (i-mode, EZweb, Y!ケータイ)、パソコンおよび電話 (音声案内) で合否確認ができます。(P38)
 - ②学内での掲示発表は行いません。
 - ③合格者には、「合格通知書」および「入学手続書類」を郵送 (速達) にて通知します。発表日当日に到着するよう手配していますが、地域によっては遅れる場合もありますので、ご了承ください。
 - ④不合格者には、「不合格通知書」を郵送 (普通郵便) にて通知します。
 - ⑤欠席者には、合否の結果は通知しません。
 - ⑥電話による合否の問い合わせには一切応じられません。
 - ⑦合格発表日の翌々日になっても合否通知が未着の場合は、必ず入試課までご連絡ください。未着を理由とした入学手続期間の延長は一切認めません。
- 問い合わせ先：「入試課」 ☎0742-48-9149

2) 合否電話・電報等について

試験日当日、東生駒駅および試験会場周辺で合否電話・電報の受付、住居紹介等の案内を配布する者があっても、本学とは一切関係ありませんので、十分注意してください。

3) 出身学校への成績通知について

推薦入学選考の結果については、個人情報となりますが、出願書類に学校長からの推薦書を課していることから、合否結果を通知します (成績は通知しません)。
一般入学試験の結果については、出願時に志願票の「出身学校への合否返却」欄に「1. 希望しない」のチェックを入れなかった受験生について、合否結果を出身学校に通知します。

合格発表後、原則として受験生本人から成績開示の請求依頼があった場合、次の方法により、成績を開示します。

1) 開示の内容

公募制推薦入試 (前期小論文型・前期・前期 (専門課程)・後期小論文型・後期・後期 (専門課程))、一般入試 (A日程・前期、A日程・後期、B日程、C日程) の各科目の得点 (偏差値により合否判定を行っている場合には偏差値も含む)、小論文の得点。なお、大学入試センター試験利用入試については、大学入試センターで開示する日以降に開示します。AO入試については、個人面接および書類審査を点数化しないため、開示しません。

2) 開示請求の受付期間

2014年4月1日 (火) から2014年4月30日 (水) まで。

ただし、大学入試センター試験利用入試 (前期・後期) については、2014年4月16日 (水) から2014年4月30日 (水) まで。

3) 開示請求の手続方法

- ①合格発表後、試験方式・受験番号・氏名・住所・電話番号を明記の上、FAXあるいは封書にて入試課に請求してください。なお、入試課窓口で直接請求いただくことも可能です。
- ②こちらから、入試成績開示請求書 (本学所定用紙) を送付します。
- ③入試成績開示請求書に必要事項を記載の上、手数料 (試験方式毎に800円：郵便小為替に限る)、本人確認書類 (受験票の写し) を同封の上、入試課に返送してください。なお、転居等により現住所が受験票の住所と異なる場合は、住民票の写しも併せて送付してください。
- ④開示請求があったものについて一括処理後、入試成績開示請求書に記載された住所宛に『親展・書留』にて郵送します。(入試課窓口での開示は行いません。郵送のみの取扱いとさせていただきます。)

請求先：帝塚山大学 入試課

(住所) 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1

(電話番号) 0742-48-9149 (FAX) 0742-48-9021

■入学手続について

- ①合格者は、合格通知書とともに郵送する入学手続書類の説明にしたがって、入学手続を完了してください。
- ②一旦納入された入学手続時納付金は、返還いたしませんのでご注意ください。
- ③期限後の入学手続は認めませんので、必ず所定の期間内に手続してください。
- ④学費を一旦納入した後、4月1日以降本学に入學しない場合は、本学が定める下記手続により申し出た場合
に限り、入学金を除く学費(授業料)を後日返還します。また、諸会費についても同様の措置といたします。

※学費返還手続について

入学手続後、やむを得ない事情により本学への入学を辞退する場合は、受験番号、受験生氏名・押印、保護者氏名・押印、試験区分・学部・学科、住所、辞退理由を記載した文書を入学手続係へ2014年3月31日までに郵送してください(3月31日の消印有効)。文書を受付後、4月末までに、既納の「学費等納付金」のうち入学金以外(授業料、受託徴収金)を返還します。

問い合わせ先：「入学手続係」 ☎0742-48-9122

■学費等について

学費(2014年度)

※2014年4月に、人文学部を文学部に名称変更し、文化創造学科を開設します。

文学部(日本文化学科)、経済学部、経営学部、法学部、心理学部、現代生活学部(居住空間デザイン学科)

	入学金および前期学費(入学手続時納付)	後期学費(10月納付)	1年次年間総額
入 学 金	300,000円		300,000円
授 業 料	482,500円	482,500円	965,000円
合 計	782,500円	482,500円	1,265,000円

文学部(文化創造学科)

	入学金および前期学費(入学手続時納付)	後期学費(10月納付)	1年次年間総額
入 学 金	300,000円		300,000円
授 業 料	500,000円	500,000円	1,000,000円
合 計	800,000円	500,000円	1,300,000円

現代生活学部(食物栄養学科)

	入学金および前期学費(入学手続時納付)	後期学費(10月納付)	1年次年間総額
入 学 金	300,000円		300,000円
授 業 料	597,500円	597,500円	1,195,000円
合 計	897,500円	597,500円	1,495,000円

現代生活学部(こども学科)

	入学金および前期学費(入学手続時納付)	後期学費(10月納付)	1年次年間総額
入 学 金	300,000円		300,000円
授 業 料	550,000円	550,000円	1,100,000円
合 計	850,000円	550,000円	1,400,000円

受託徴収金

	入会時のみ	年 間
学 生 会 費	3,000円	5,000円
帝塚山大学 後 援 会 費	40,000円	
帝塚山大学 同 窓 会 費	30,000円	
帝塚山大学 発 展 協 力 会 費 ※		一家庭当たり年間 50,000円

その他

冷 暖 房 費	2,000円(後期学費納入時に徴収)
資 格 課 程 履 修 費	実費(履修登録確定後に徴収)
実 験 実 習 費	実費(履修登録確定後に徴収)

寄付金(入学後、任意でお願いしています)

寄 付 金 1 口	50,000円
--------------	---------

(注)学費等については、在学中に物価上昇等に伴う増額のあることを予めご了承ください。

※発展協会の入会は任意でお願いしています。

学 生 会 帝塚山大学全学生をもって構成される学生組織の総称です。自治の精神を養い、学風の振興をはかり、建学の精神を全うし、学生生活の発展向上につとめ、友情と相互精神を深めることを目的として行動しています。新入生歓迎行事や大学祭などの学生生活を充実させる活動、スポーツや文化面の課外活動、さらに教育条件を改善する活動を行っています。

後 援 会 帝塚山大学が、その建学の精神を遺憾なく発揮し、学術の研究と学生の教育に万全を期するようこれを後援するとともに、会員・教職員・学生相互の親睦を図り、相協力し和気あいあいとして清新はつらつたる独特の学風を醸成することをもって目的として事業を行っています。

同 窓 会 創立以来の卒業生の同窓会として「わかみどり会」があり、正会員(卒業生)、特別会員(専任教職員)、準会員(在学生)をもって構成される組織です。会員相互の親睦を推進し、母校の発展に寄与することを目的として活動しています。在学生への支援も行ってあり、援助活動としては、課外活動の支援を行っています。入学時に終身会費一括納入をお願いしています。

帝塚山大学発展協会 この会は帝塚山大学発展協会といい、大学の発展と教育施設の充実に協力することを目的とし、会員は帝塚山大学に在籍する学生の保護者とこの会の趣旨に賛同するもので組織しております。

寄 付 金 入学後に任意でお願いしています。大学の施設設備の充実に活用させていただいています。

電話・インターネットによる合否照会システム利用方法

合格発表は、合格者への合格通知書および入学書類の送付によって行いますが、補助的な手段として電話・パソコン・携帯電話により合否結果を自動応答する合否案内を行います。

正式な結果については、必ず郵送されてくる合否通知書で確認してください。

(1) 電話による照会

- ① 家庭用電話・携帯電話・PHSをご利用ください。(機種条件により利用できない場合があります。利用できない場合は公衆電話(グリーンまたはグレー)を利用してください。)
- ② 照会は「受験番号」と「誕生日」を使用します。
- ③ 電話が集中し、話し中になる場合がありますので、少し時間を置いてからかけ直してください。

(2) インターネット(携帯電話・パソコン)による照会

- ① 携帯電話(i-mode・EZ web・Y!ケータイ)・パソコンをご利用ください。
- ② 照会は「受験番号」と「誕生日」を使用します。

(3) 利用上の注意事項

- ① 操作方法や受験した学科、受験番号等のお問合せにはお答えできませんので、「受験票」と、この「学生募集要項」は合格発表日まで保管してください。
また、合否に関する本学への電話等でのお問合せも一切受け付けいたしませんのでご了承ください。
- ② 本システムの「誤操作」、「聞き違い」等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は認めません。
- ③ 合否照会システムの利用可能時間は合格発表日当日午前10時より8日間です。

電話による合否確認方法

050-5533-6324に電話 ガイダンスにそってご確認ください。

電話で確認される場合、受験番号に含まれるアルファベットは以下数値に置き換えてご利用ください。

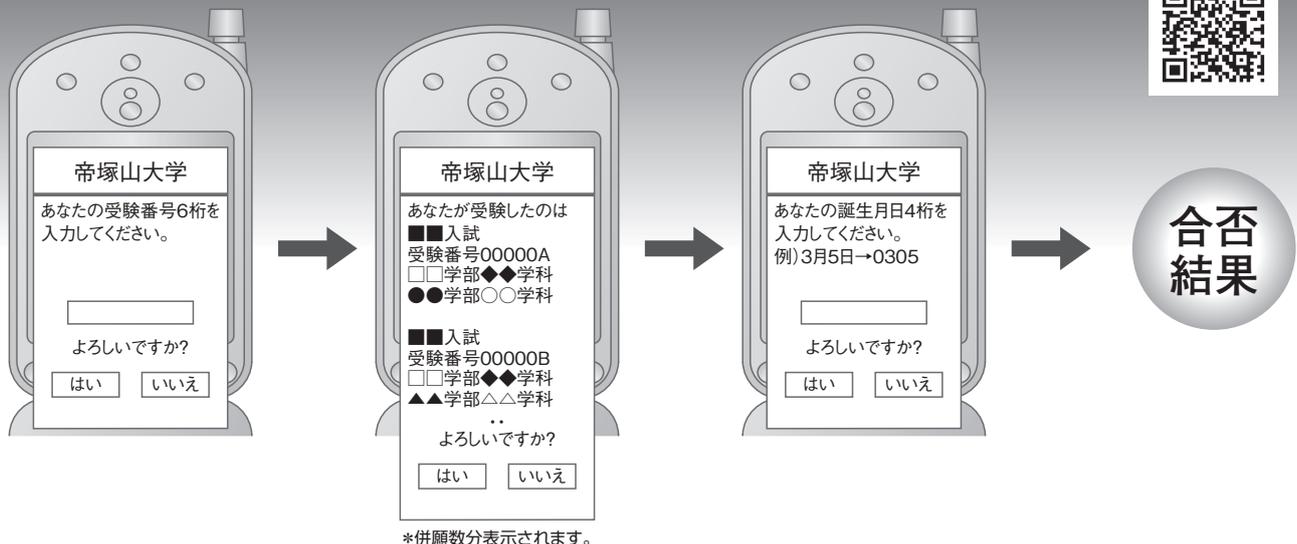
例：1000A → 100001

A → 01	D → 04	G → 07	K → 11	N → 14	S → 19	W → 23
B → 02	E → 05	H → 08	L → 12	P → 16	T → 20	X → 24
C → 03	F → 06	J → 10	M → 13	R → 18	U → 21	Y → 25

インターネット(パソコン・ケータイ)による合否確認方法

<http://www.gouhi.com/tezukayama-u/> (携帯電話・パソコン共通)

携帯電話画面例



図はイメージであり、実際の画面とは異なる場合があります。

志願票(No.③⑥)記入例 公募制推薦入試・小論文型 前期・後期

- コード記入の際には、「各種コード表」(P.51)を参照の上、正確に記入してください。
- 記入にあたっては必ず黒ボールペンを使用してください。記入を誤った場合は、修正液を使用しても構いません。
- ※欄は記入しないでください。
- いったん提出した記入事項の変更は認めません。記入は記入例を参照の上、慎重に行ってください。
- 「公募制推薦入試・前期または後期」と併願を希望される方は、同一の封筒にて出願してください。

志望学科のコードおよび試験地のコードと名称を記入してください。

フリガナはカタカナで記入してください。濁点、半濁点は別に1マスを使用してください。

受験生個人に連絡のつく携帯電話等がある場合には、電話番号を記入してください。

各種コード表を参照の上、記入してください。

志願票(A)と同じ氏名(フリガナ)、住所、電話番号を記入してください。

2014年度 帝塚山大学 公募制推薦・小論文型 前期 志願票(A) No.③

選考日 11月2日(土)	志望学科区分 N. 日本文化 M. 経営 J. 文化創造 G. 法 E. 経済 F. 心理	試験地区分 ※記入してください P 和歌山 会場
-----------------	--	--------------------------------

氏名フリガナ: テツカ ハナコ 性別: 2 (1.男 2.女) 生年月日: 19960203
 姓フリガナ: 帝塚 名フリガナ: 花子
 〒: 6318585
 都道府県: 奈良県 住所: 奈良市学園南3-1 テツカ
 カヤマハイツ301
 TEL: 0742-48-9149
 携帯電話: 090-8765-4321
 出身学校(所在地): 奈良 都道府県: 奈良 学校名: 帝塚山高等学校 高校コード: 29502H
 課程コード: 1 学科コード: 1 卒業コード: 1 卒業(見込)年月(西語): 2014年3月
 入学検定料: 公募制推薦・小論文型 金額 35,000円
 振込口座: 0110

2014年度 帝塚山大学 公募制推薦・小論文型 前期 入学検定料振込依頼票(B)

振込期間(期間厳守) 文書扱不可 [振込手数料は依頼人負担] 2013年9月26日(木)~10月25日(金)

依頼日	平成	年月日	電信扱	手数料	金額	¥35000
-----	----	-----	-----	-----	----	--------

被振込店: りそな銀行 近鉄学園前支店 普通 No 5744171
 三井住友銀行 近鉄学園前支店 普通 No 1043378
 三井住友銀行 奈良支店 普通 No 1063190
 南都銀行 学園前支店 普通 No 509691

受取人: 学校法人 帝塚山学園 ガクテツカヤマガクエン
 志願者名: テツカ ハナコ
 カナ氏名の前に打電してください
 帝塚 花子
 住所: 奈良市学園南3-1 テツカハイツ301
 電話: (0742) 48-9149

2014年度 帝塚山大学 公募制推薦・小論文型 前期 入学検定料 領収書(C)

金額 35,000円
 氏名 帝塚 花子
 整理番号

ここに記入されている現住所宛に受験票・写真票、合否通知書を郵送しますので、間違いのないように記入してください。濁点、半濁点がつくカナは濁点、半濁点を含めて1マスを使用してください。また、丁目・番地等は「7-1-1」のように省略して記入してください。

入学検定料振り込みの際、銀行収納印を押してもらってください。(3ヶ所)振り込みは出願期間内に行ってください。

領収書(C)は、受験生の控えとして、大切に保管しておいてください。

志願票(No.①②④⑤)記入例

公募制推薦入試・前期、公募制推薦入試・前期(専門課程)
 公募制推薦入試・後期、公募制推薦入試・後期(専門課程)

- コード記入の際には、「各種コード表」(P.51)を参照の上、正確に記入してください。
- 記入にあたっては必ず黒ボールペンを使用してください。記入を誤った場合は、修正液を使用しても構いません。
- 入学検定料の金額は訂正することはできませんので、十分に注意して記入してください。
- ※欄は記入しないでください。
- いったん提出した記入事項の変更は認めません。記入は記入例を参照の上、慎重に行ってください。
- 記入例の志願票は「公募制推薦入試・前期」のもので、「公募制推薦入試・前期(専門課程)」「公募制推薦入試・後期」「公募制推薦入試・後期(専門課程)」に出願する場合は、所定の志願票を使用してください。

受験する選考日の欄に、志望学科および試験地のコードと名称を記入してください。第3志望まで出願可能です。

フリガナはカタカナで記入してください。濁点、半濁点は別に1マスを使用してください。

受験生個人に連絡のつく携帯電話等がある場合には、電話番号を記入してください。

各種コード表を参照の上、記入してください。

志願票(A)と同じ氏名(フリガナ)、住所、電話番号を記入してください。

2014年度 帝塚山大学 公募制推薦・前期 志願票(A) No.①

選考日	第一志望 出願学科 コード	第一志望学科名称 ※記入してください	第二志望 出願学科 コード	第二志望学科名称 ※記入してください	第三志望 出願学科 コード	第三志望学科名称 ※記入してください	試験地 コード	試験地名称 ※記入してください	科目型 コード
11月1日(金)	M	経営 学科	F	心理 学科	J	文化創造 学科	A	樟(東塾)会場	2
11月2日(土)	T	こども 学科	G	法 学科	E	経済 学科	K	大阪 会場	2

氏名(フリガナ) テツカ タロウ 性別 1.男 2.女
 漢字 帝塚 太郎 生年月日 19950512
 現住所 〒6318501 奈良県 奈良市 帝塚山 7-1-1 テツカヤマコーポ701
 TEL 0742-48-9149 携帯番号 090-1234-5678
 出身学校 (所在地) 奈良 都道府県 奈良 学校名 帝塚山高等学校 高校コード 29502H 卒業年月(西暦) 2014年3月
 金額 45,000円 振込手数料 0円

2014年度 帝塚山大学 公募制推薦・前期 入学検定料振込依頼票(B)

振込期間(期間厳守) 文書扱不可 【振込手数料は依頼人負担】
 2013年9月26日(木)~10月25日(金)

依頼日 平成 年 月 日 電信扱
 被振込店 近鉄学園前支店 普通 No 5744171 金額 ¥45000
 三軒茶屋支店 近鉄学園前支店 普通 No 1043378
 三軒茶屋支店 奈良支店 普通 No 1063190
 南都銀行 学園前支店 普通 No 509691

受取人 学校法人 帝塚山学園 ガクテツカヤマコウエン
 整理番号 氏名 帝塚 太郎
 氏名(フリガナ) テツカ タロウ
 カナ氏名の前に打電してください。 帝塚 太郎
 志願者住所 奈良市帝塚山7-1-1 テツカヤマコーポ701 電話(0742) 48-9149

金額 45,000円 氏名 帝塚太郎

科目型コードを記入してください。

ここに記入されている現住所宛に受験票・写真票、合否通知書を郵送しますので、間違いのないように記入してください。濁点、半濁点がつくカナは濁点、半濁点を含めて1マスを使用してください。また、丁目・番地等は「7-1-1」のように省略して記入してください。

卒業年月を西暦で記入してください。高卒認定(旧大検を含む。)の場合は、合格年月(または合格見込みの年月)を記入してください。

納付する検定料の金額を記入してください。(3ヶ所) ※詳細は、P.32を確認してください。

入学検定料振り込みの際、銀行収納印を押してもらってください。(3ヶ所) 振り込みは振込期間内に行ってください。

領収書(C)は、受験生の控えとして、大切に保管しておいてください。

志願票(No.⑦)記入例 一般入試A日程・前期

- コード記入の際には、「各種コード表」(P.51)を参照の上、正確に記入してください。
- 記入にあたっては必ず黒ボールペンを使用してください。記入を誤った場合は、修正液を使用しても構いません。
- 入学検定料の金額は訂正することはできませんので、十分に注意して記入してください。
- ※欄は記入しないでください。
- いったん提出した記入事項の変更は認めません。記入は記入例を参照の上、慎重に行ってください。

受験する選考日の欄に、志望学科および試験地のコードと名称を記入してください。第3志望まで出願可能です。

フリガナはカタカナで記入してください。濁点、半濁点は別に1マスを使用してください。

出身学校に対し、合否結果の送付を希望しない場合「1」を記入してください。

受験生個人に連絡のつく携帯電話等がある場合には、電話番号を記入してください。

各種コード表を参照の上、記入してください。

志願票(A)と同じ氏名(フリガナ)、住所、電話番号を記入してください。

2014年度 帝塚山大学 一般入学試験A日程・前期 志願票(A) No.⑦

試験日	第一志望 出願学科 コード	第一志望学科名称 ※記入してください	第二志望 出願学科 コード	第二志望学科名称 ※記入してください	第三志望 出願学科 コード	第三志望学科名称 ※記入してください	試験地 コード	試験地名称 ※記入してください	科目型 コード
1月29日(水)	K	居住空間デザイン学科	S	食物栄養学科	F	心理学科	F	浜松	3
1月30日(木)	N	日本文化学科	M	経営学科	T	こども学科	H	名古屋	3

氏名フリガナ: テヅカ タロウ 姓別: 1 男 2 女
 漢字: 帝塚 太郎 生年月日: 19950512
 〒: 6318501 都道府県: 奈良県 住所: 奈良市帝塚山7-1-1 テ
 ツカヤマコーポ701
 TEL: 0742-48-9149 携帯電話: 090-1234-5678
 出身学校: 奈良 帝塚山高等学校 高校コード: 29502H 卒業(見込)年月: 2014年3月
 入学検定料: 1日受験→35,000円 2日間受験→45,000円 金額: 45,000円
 振込手数料は振込額に上乗せされます。振込手数料は振込額に上乗せされます。

2014年度 帝塚山大学 一般入学試験A日程・前期 入学検定料振込依頼票(B)

振込期間(期間厳守) 文書扱不可 2014年1月6日(月)~1月23日(休)

振込手数料は依頼人負担

振込金額: 45,000円

振込先: 三井住友銀行 奈良支店 普通通 No.1063190

受取人: 学校法人 帝塚山学園 (ガク)テヅカヤマガクエン

振込依頼者: 帝塚山7-11テヅカヤマコーポ701 電話: (0742) 48-9149

振込依頼者: 帝塚山7-11テヅカヤマコーポ701 電話: (0742) 48-9149

振込依頼者: 帝塚山7-11テヅカヤマコーポ701 電話: (0742) 48-9149

科目型コードを記入してください。

ここに記入されている現住所宛に受験票・写真票、合否通知書を郵送しますので、間違いのないように記入してください。濁点、半濁点がつくカナは濁点、半濁点を含めて1マスを使用してください。また、丁目・番地等は「7-1-1」のように省略して記入してください。

卒業年月を西暦で記入してください。高卒認定(旧大検を含む。)の場合は、合格年月(または合格見込みの年月)を記入してください。

納付する検定料の金額を記入してください。(3ヶ所) ※詳細は、P.32を確認してください。

入学検定料振り込みの際、銀行収納印を押してもらってください。(3ヶ所) 振り込みは出願期間内に行ってください。

領収書(C)は、受験生の控えとして、大切に保管しておいてください。

志願票(No.⑧)記入例

一般入試A日程・後期

- コード記入の際には、「各種コード表」(P.51)を参照の上、正確に記入してください。
- 記入にあたっては必ず黒ボールペンを使用してください。記入を誤った場合は、修正液を使用しても構いません。
- 入学検定料の金額は訂正することはできませんので、十分に注意して記入してください。
- ※欄は記入しないでください。
- いったん提出した記入事項の変更は認めません。記入は記入例を参照の上、慎重に行ってください。

受験する選考日の欄に、志望学科のコードおよび名称を記入してください。第3志望まで出願可能です。

フリガナはカタカナで記入してください。濁点、半濁点は別に1マスを使用してください。

出身学校に対し、合否結果の送付を希望しない場合「1」を記入してください。

受験生個人に連絡のつく携帯電話等がある場合には、電話番号を記入してください。

各種コード表を参照の上、記入してください。

志願票(A)と同じ氏名(フリガナ)、住所、電話番号を記入してください。

2014年度 帝塚山大学 一般入学試験A日程・後期 志願票(A) No.⑧

試験日	第一志望 出願学科 コード	第一志望学科名称 ※記入してください	第二志望 出願学科 コード	第二志望学科名称 ※記入してください	第三志望 出願学科 コード	第三志望学科名称 ※記入してください	試験地 コード	試験地名称	科目型 コード
2月9日(日)	E	経済 学科	J	文化創造 学科	G	法 学科	A	本学(東生駒) 会場	3

氏名 フリガナ テツカ ハナコ 漢字 帝塚 花子 性別 2 1.男 2.女 生年 19960203

〒 6318585 都道府県 奈良県 市町村 奈良市 番地 学園南3-1-1 丁目 番地等 テツ

出身学校 カヤマハイツ301 出身学校への合否返却欄 1:希望しない

TEL 0742-48-9149 携帯電話 090-8765-4321

出身学校 (所在地) 奈良 都道府県 奈良市 (学校名) 帝塚山高等学校 高校コード 29502H 卒業(見込)年月 2014年3月

入学検定料 1日受験→35,000円 金額 35,000円 A日程・前期を受験→10,000円

※一般入学試験A日程の前期と後期は複数回受験入学検定料優遇制度対象です。

基本学 0240

2014年度 帝塚山大学一般入学試験A日程・後期 入学検定料振込依頼票(B)

振込期間(期間厳守) 文書扱不可 2014年1月6日(月)~2月5日(木) 【振込手数料は依頼人負担】

依頼日 平成 年月日 電信扱 手数料 金額 ¥350000

被振込店 近鉄銀行 近鉄学園前支店 普通 No.5744171 三井住友銀行 奈良支店 普通 No.1063190 南都銀行 学園前支店 普通 No.509691

受取人 学校法人 帝塚山大学 ガクテツカヤマガクエン

依頼者名 整理番号 氏名 テツカ ハナコ 帝塚 花子

住所 奈良市学園南3-1-1 テツカヤマツ 301 電話 (0742) 48-9149

取扱銀行 1 2 3

科目型別に教科型コードを記入してください。

ここに記入されている現住所宛に受験票・写真票、合否通知書を郵送しますので、間違いのないように記入してください。濁点、半濁点がつくカナは濁点、半濁点を含めて1マスを使用してください。また、丁目・番地等は「7-1-1」のように省略して記入してください。

卒業年月を西暦で記入してください。高卒認定(旧大検を含む。)の場合は、合格年月(または合格見込みの年月)を記入してください。

納付する検定料の金額を記入してください。(3ヶ所) ※詳細は、P.32を確認してください。

入学検定料振り込みの際、銀行収納印を押してもらってください。(3ヶ所) 振り込みは出願期間内に行ってください。

領収書(C)は、受験生の控えとして、大切に保管しておいてください。

志願票(No.⑨)記入例 一般入試B日程

- コード記入の際には、「各種コード表」(P.51)を参照の上、正確に記入してください。
- 記入にあたっては必ず黒ボールペンを使用してください。記入を誤った場合は、修正液を使用しても構いません。
- 入学検定料の金額は訂正することはできませんので、十分に注意して記入してください。
- ※欄は記入しないでください。
- いったん提出した記入事項の変更は認めません。記入は記入例を参照の上、慎重に行ってください。

受験する選考日の欄に、志望学科のコードおよび名称を記入してください。第3志望まで出願可能です。

フリガナはカタカナで記入してください。濁点、半濁点は別に1マスを使用してください。

出身学校に対し、可否結果の送付を希望しない場合「1」を記入してください。

受験生個人に連絡のつく携帯電話等がある場合には、電話番号を記入してください。

各種コード表を参照の上、記入してください。

志願票(A)と同じ氏名(フリガナ)、住所、電話番号を記入してください。

2014年度 帝塚山大学 一般入学試験B日程 志願票(A) No.⑨

試験日	第一志望 出願学科 コード	第一志望学科名称 ※記入してください	第二志望 出願学科 コード	第二志望学科名称 ※記入してください	第三志望 出願学科 コード	第三志望学科名称 ※記入してください	試験地 コード	試験地名称
2月25日(火)	T	こども 学科	S	食物栄養 学科	F	心理 学科	A	本学(東生駒) 会場
2月26日(水)	N	日本文化 学科	E	経済 学科	G	法 学科	A	本学(東生駒) 会場

氏名フリガナ: テツカ タロウ 姓: 帝塚 名: 太郎 性別: 1. 男 2. 女 生年月日: 19950512

〒: 6318501 都道府県: 奈良県 市町村: 奈良市 帝塚山 7-1-1 テ

住所フリガナ: ツカヤマコ-ポ701

出身学校: 奈良 帝塚山高等学校 高校コード: 29502H 卒業年月(西暦): 2014年3月

TEL: 0742-48-9149 携帯電話: 090-11234-5678

入学検定料: 1日受験→35,000円 2日受験→45,000円 金額: 45,000円

振込手数料は依頼人負担

2014年度 帝塚山大学 一般入学試験B日程 入学検定料振込依頼票(B)

振込期間(期間厳守) 文書扱不可 2014年1月21日(火)~2月20日(木)

振込手数料は依頼人負担

金額: 45,000円

受取人: 学校法人 帝塚山学園 ガク)ツカヤマガクエン

志願者氏名: テツカ タロウ 帝塚 太郎

住所: 奈良市帝塚山7-11ツカヤマコ-ポ701 電話: (0742) 48-9149

取扱銀行: 1. 取扱銀行(本人管理) 2. 取扱銀行(本人管理) 3. 取扱銀行(本人管理)

ここに記入されている現住所宛に受験票・写真票、可否通知書を郵送しますので、間違いのないように記入してください。濁点、半濁点がつくカナは濁点、半濁点を含めて1マスを使用してください。また、丁目・番地等は「7-1-1」のように省略して記入してください。

卒業年月を西暦で記入してください。高卒認定(旧大検を含む。)の場合は、合格年月(または合格見込みの年月)を記入してください。

納付する検定料の金額を記入してください。(3ヶ所) ※詳細は、P.32を確認してください。

入学検定料振り込みの際、銀行収納印を押してもらってください。(3ヶ所) 振り込みは出願期間内に行ってください。

領収書(C)は、受験生の控えとして、大切に保管しておいてください。

志願票(No.10)記入例 一般入試C日程

- コード記入の際には、「各種コード表」(P.51)を参照の上、正確に記入してください。
- 記入にあたっては必ず黒ボールペンを使用してください。記入を誤った場合は、修正液を使用しても構いません。
- ※欄は記入しないでください。
- いったん提出した記入事項の変更は認めません。記入は記入例を参照の上、慎重に行ってください。

受験する選考日の欄に、志望学科のコードおよび名称を記入してください。第3志望まで出願可能です。

フリガナはカタカナで記入してください。濁点、半濁点は別に1マスを使用してください。

出身学校に対し、合否結果の送付を希望しない場合「1」を記入してください。

受験生個人に連絡のつく携帯電話等がある場合には、電話番号を記入してください。

各種コード表を参照の上、記入してください。

志願票(A)と同じ氏名(フリガナ)、住所、電話番号を記入してください。

2014年度 帝塚山大学 一般入学試験C日程 志願票(A) No.10

試験日	第一志望 出願学科 コード	第一志望学科名称 ※記入してください	第二志望 出願学科 コード	第二志望学科名称 ※記入してください	第三志望 出願学科 コード	第三志望学科名称 ※記入してください	試験地 コード	試験地名称	科目型 コード
3月12日(水)	N	日本文化 学科	E	経済 学科	G	法 学科	A	本学(東生駒)会場	2

氏名(フリガナ) テヅカ ハナコ 性別 2 1.男 2.女
漢字 帝塚 花子 生年月日 19960203
〒 6318585
都道府県 奈良県 住所 奈良市学園南3-1-1 テヅカ
カヤマハイツ301
出身学校 帝塚山高野校 高校コード 29502H 卒業年月(西暦) 2014年3月
TEL 0742-48-9149 携帯電話 090-88765-4321
金額 35,000円

2014年度 帝塚山大学 一般入学試験C日程 入学検定料振込依頼票(B)

振込期間(期間厳守)	文書扱不可	【振込手数料は依頼人負担】	検印
2014年2月10日(月)~3月7日(金)		金額 ¥35000	

受取人 学校法人 帝塚山学園 ガクテヅカヤマガクエン
氏名 帝塚 花子
住所 奈良市学園南3-1-1 テヅカヤマハイツ301
電話 (0742) 48-9149

2014年度 帝塚山大学 一般入学試験C日程 入学検定料 領収書(C)
金額 35,000円
氏名 帝塚 花子

科目型コードを記入してください。

ここに記入されている現住所宛に受験票・写真票、合否通知書を郵送しますので、間違いのないように記入してください。濁点、半濁点がつくカナは濁点、半濁点を含めて1マスを使用してください。また、丁目・番地等は「7-1-1」のように省略して記入してください。

卒業年月を西暦で記入してください。高卒認定(旧大検を含む。)の場合は、合格年月(または合格見込みの年月)を記入してください。

入学検定料振り込みの際、銀行収納印を押してもらってください。(3ヶ所)振り込みは出願期間内に行ってください。

領収書(C)は、受験生の控えとして、大切に保管しておいてください。

志願票(No.11⑫13)記入例

大学入試センター試験利用入試 前期・後期

- コード記入の際には、「各種コード表」(P.51)を参照の上、正確に記入してください。
- 記入にあたっては必ず黒ボールペンを使用してください。記入を誤った場合は、修正液を使用しても構いません。
- ※欄は記入しないでください。
- いったん提出した記入事項の変更は認めません。記入は記入例を参照の上、慎重に行ってください。
- 記入例の志願票は「前期2教科型」のものです。出願の際には、該当する日程・教科型の志願票を使用してください。

- 志望順位順に、志望学科のコードおよび名称を記入してください。
- フリガナはカタカナで記入してください。濁点、半濁点は別に1マスを使用してください。
- 出身学校に対し、可否結果の送付を希望しない場合「1」を記入してください。
- 受験生個人に連絡のつく携帯電話等がある場合には、電話番号を記入してください。
- 各種コード表を参照の上、記入してください。
- 志願票(A)と同じ氏名(フリガナ)、住所、電話番号を記入してください。

2014年度 帝塚山大学センター試験利用入試・前期(2教科型) 志願票(A)

出願学科コード	第1志望 G	第2志望 E	第3志望 M
学科名称 ※記入してください	法 学科	経済 学科	経営 学科

大学入試センター試験 2教科利用型
平成26年度 大学入試センター試験 成績請求票 私立大学・公私立短期大学用 貼付欄

大学入試センター成績コード 250001-1001X-1

氏名 フリガナ テツカ タロウ 漢字 帝塚 太郎

性別 1 男 2 女 1

生年月日 19950512

〒 6318501 都道府県 奈良県 市町村 奈良市 帝塚山 7-1-1 テ

住所 フリガナ ツカヤマコーポ 701

出身学校 奈良 帝塚山高等学校 高校コード 29502H

TEL 0742-48-9149 携帯電話 090-1234-5678

卒業年月(西暦) 2014年 3月

前期2教科型出願→15,000円 金額 15,000円

振込手数料 0800

2014年度 帝塚山大学センター利用入試・前期② 入学検定料振込依頼票(B)

振込期間(期間厳守) 文書扱不可 2014年1月6日(月)~2月5日(水)

依頼日	平成 年 月 日	電信扱	金額	¥15000
被振込店	近鉄学園前支店 普通 No.5744171	手数料		
振込店	三井住友銀行 奈良支店 普通 No.1063190	現金		
	南都銀行 学園前支店 普通 No.509691	当店券		

受取人 学校法人 帝塚山学園 ガクテツカヤマグエン

整理番号 氏名 帝塚 太郎

取扱者 帝塚 太郎

住所 奈良市帝塚山7-11テツカヤマコーポ 701 電話(0742)48-9149

2014年度 帝塚山大学センター利用入試・前期② 入学検定料 領収書(C)

金額 15,000円

氏名 帝塚 太郎

- 平成25年度大学入試センター試験成績請求票「私立大学・公私立短期大学用」を貼付し、成績請求票に記載のあるコードを記入してください。
- ここに記入されている現住所宛に受験票・写真票、可否通知書を郵送しますので、間違いのないように記入してください。濁点、半濁点がつくカナは濁点、半濁点を含めて1マスを使用してください。また、丁目・番地等は「7-1-1」のように省略して記入してください。
- 卒業年月を西暦で記入してください。高卒認定(旧大検を含む。)の場合は、合格年月(または合格見込みの年月)を記入してください。

- 入学検定料振り込みの際、銀行収納印を押してもらってください。(3ヶ所)振り込みは出願期間内に行ってください。
- 領収書(C)は、受験生の控えとして、大切に保管しておいてください。

志願票(No.14)記入例 AO入試 特別選抜 3月

- コード記入の際には、「各種コード表」(P.51)を参照の上、正確に記入してください。
- 記入にあたっては必ず黒ボールペンを使用してください。記入を誤った場合は、修正液を使用しても構いません。
- ※欄は記入しないでください。
- いったん提出した記入事項の変更は認めません。記入は記入例を参照の上、慎重に行ってください。

志望学科のコードおよび名称を記入してください。

選択する利用型の方に○をしてください。

フリガナはカタカナで記入してください。濁点、半濁点は別に1マスを使用してください。

出身学校に対し、合否結果の送付を希望しない場合「1」を記入してください。

受験生個人に連絡のつく携帯電話等がある場合には、電話番号を記入してください。

各種コード表を参照の上、記入してください。

志願票(A)と同じ氏名(フリガナ)、住所、電話番号を記入してください。

2014年度 帝塚山大学AO入試(特別選抜・3月) 志願票(A) No.14

試験日	2013年12月21日(土)	出願学科コード	E	学科名称	経済	試験地コード	A	試験地名称	本学(東生駒) 会場
試験日	2014年3月17日(月)	出願学科コード		学科名称		試験地コード	A	試験地名称	本学(東生駒) 会場

※受験する試験に○を記入してください

氏名(フリガナ) テツカ タロウ 性別 1 1. 男 2. 女
 漢字 帝塚 太郎 生年月日 19950512

〒 6318501 都道府県 奈良県 市町村 奈良市 帝塚山 7-1-1 テ
 住所 ツカヤマコーポ701

TEL 0742-48-9149 携帯番号 090-1234-5678

出身学校 奈良 帝塚山高等学校 高校コード 29502H 卒業年月 2014年3月

金額 35,000 円

2014年度 帝塚山大学AO入試 入学検定料振込依頼票(B)

振込期間(期間厳守) 文書扱不可
 特別選抜: 2013年12月2日(月)~12月18日(木)
 3月: 2014年2月21日(金)~3月12日(木)

金額 ¥35,000.00

受取人 学校法人 帝塚山学園 ガクテツカヤマコケン
 氏名 テツカ タロウ
 住所 奈良市帝塚山7-11テツカヤマコーポ701
 電話 (0742) 48-9149

2014年度 帝塚山大学AO入試 入学検定料 領収書(C)

金額 35,000 円
 氏名 帝塚太郎

ここに記入されている現住所宛に受験票・写真票、合否通知書を郵送しますので、間違いのないように記入してください。濁点、半濁点がつくカナは濁点、半濁点を含めて1マスを使用してください。また、丁目・番地等は「7-1-1」のように省略して記入してください。

卒業年月を西暦で記入してください。高卒認定(旧大検を含む。)の場合は、合格年月(または合格見込みの年月)を記入してください。

入学検定料振り込みの際、銀行収納印を押してもらってください。(3ヶ所)振り込みは出願期間内に行ってください。

領収書(C)は、受験生の控えとして、大切に保管しておいてください。

受験という大きな選択において100%自分の実力を発揮するためには、受験日前日に体調を万全に整えることも大切です。

受験日の前日に、大学周辺に宿泊して時間的な余裕を持つのも有効な手段の一つです。

受験シーズンは各施設とも混雑し、満室になることも多いので、早めに試験までのスケジュールをしっかりと立てて宿泊先を確保してください。

帝塚山大学では大学近隣のホテルと提携し、受験生の皆さんが受験日前日に無料で宿泊できる制度を実施していますので、ぜひご利用ください。

【提携ホテル】

● 東横イン奈良新大宮駅前

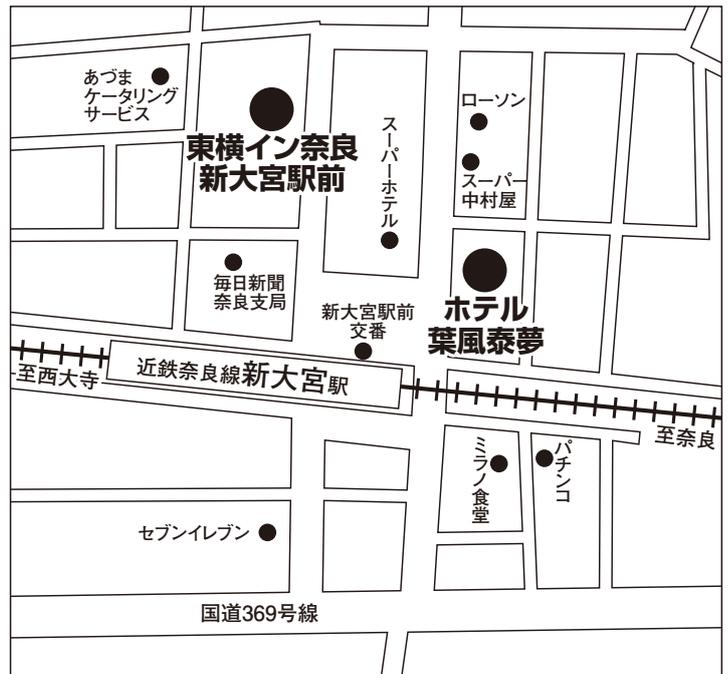
〒630-8114 奈良県奈良市芝辻町4-3-2
TEL：0742-36-1045 FAX：0742-36-1046

● ホテル葉風泰夢

〒630-8114 奈良県奈良市芝辻町2-11-1
TEL：0742-33-5656 FAX：0742-33-5352

両ホテルとも近鉄奈良線「新大宮駅」からすぐ。
※予約時に帝塚山大学の受験生であることを伝えてください。

- 宿泊を希望する方は、提携ホテルに直接問い合わせ、予約してください。その際、本学の受験生であることを教えてください。
- ホテルにチェックインの際、受験票を提示してください。



【注意事項】

- 受験生本人の宿泊費のみ対象となります。
(同伴者の料金は別途必要ですので、予約の際お問い合わせください。)
- 予約は満室になり次第ホテルでの受付を終了しますので、早めの予約をお勧めします。
- 食事、部屋の破損弁済費等は宿泊者の負担となります。
キャンセルされた場合、ホテル規定によりキャンセル料をご負担いただく場合があります。
- 旅行会社等を経由した場合の予約は対象外となります。
- 提示した受験票に記載された試験日前日の宿泊のみ対象となります。

【無料宿泊の対象試験方式】(各試験方式試験日の前日が対象日となります)

試験方式	試験日	無料宿泊対象日
公募制推薦入試(前期) (前期・専門課程) (前期・小論文型)	2013年11月1日(金)	2013年10月31日(木)
	2013年11月2日(土)	2013年11月1日(金)
公募制推薦入試(後期) (後期・専門課程) (後期・小論文型)	2013年12月14日(土)	2013年12月13日(金)
	2013年12月15日(日)	2013年12月14日(土)
一般入試A日程(前期)	2014年1月29日(水)	2014年1月28日(火)
	2014年1月30日(木)	2014年1月29日(水)
一般入試A日程(後期)	2014年2月9日(日)	2014年2月8日(土)
一般入試B日程	2014年2月25日(火)	2014年2月24日(月)
	2014年2月26日(水)	2014年2月25日(火)
一般入試C日程	2014年3月12日(水)	2014年3月11日(火)

※AO入試については、各入学試験日の前日が対象となります。事前面談は該当しません。

試験会場案内

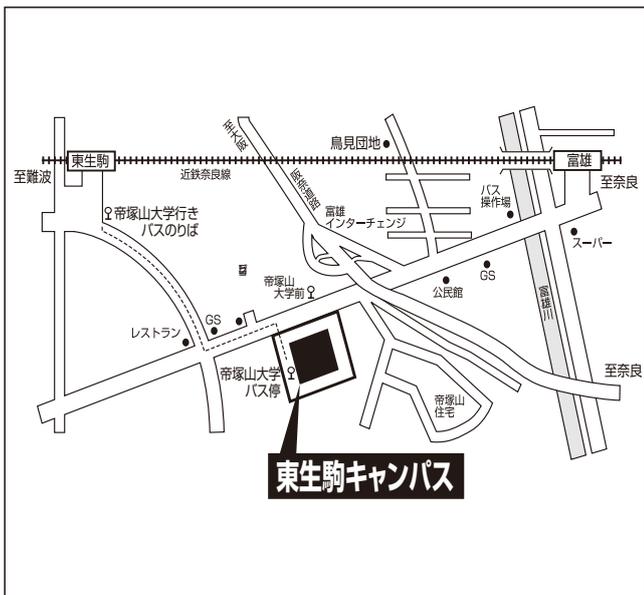
本学 (東生駒)

- 公募制推薦入試(全方式・全日程)
- 一般入試(全方式・全日程)
- AO入試 特別選抜・3月

●帝塚山大学 東生駒キャンパス

奈良市帝塚山7-1-1

- ◆近鉄奈良線「東生駒(帝塚山大学前)駅」下車、「帝塚山大学」行きバス約5分、あるいは徒歩約15分



大阪

- 公募制推薦入試(前期、前期・専門課程、前期・小論文型)：2013年11月1日(金)、2日(土)
- 一般入試(A日程・前期)：2014年1月29日(水)、30日(木)

●河合塾KALS新大阪校

大阪市東淀川区西淡路1-3-12

- ◆JR「新大阪駅」東口(西淡路方面)すぐ◆地下鉄御堂筋線「新大阪駅」より徒歩10分◆阪急京都線「崇禅寺駅」より徒歩15分



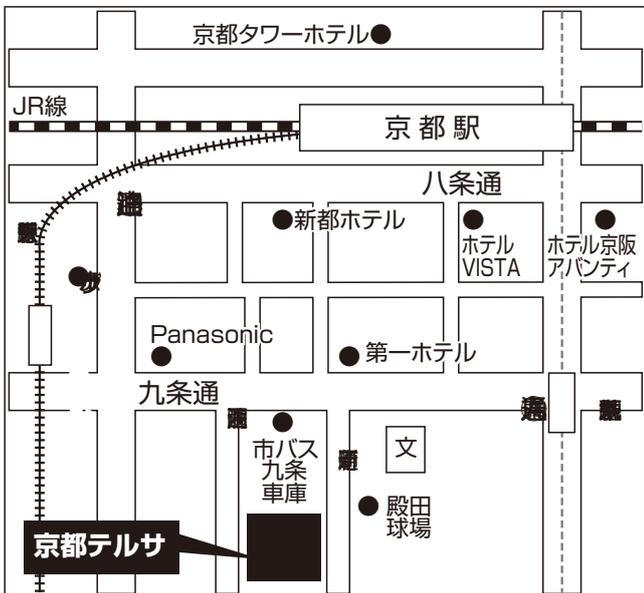
京都

- 公募制推薦入試(前期、前期・専門課程、前期・小論文型)：2013年11月1日(金)、2日(土)

●京都テルサ

京都市南区東九条下殿田町70番地 京都府民総合交流プラザ内

- ◆JR「京都駅(八条口西口)」より南へ徒歩約15分◆近鉄「東寺駅」より東へ徒歩約5分◆地下鉄「九条駅」4番出口より西へ徒歩約5分



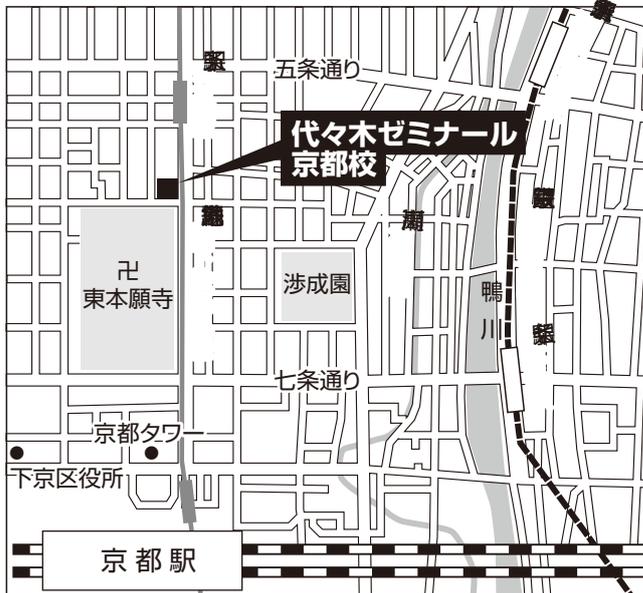
京都

- 一般入試(A日程・前期)：2014年1月29日(水)、30日(木)

●代々木ゼミナール京都校

京都市下京区烏丸通六条下る北町187

- ◆JR・近鉄「京都駅」中央口より徒歩8分◆京阪「清水五条駅」より徒歩15分◆地下鉄「五条駅」8出口より徒歩1分



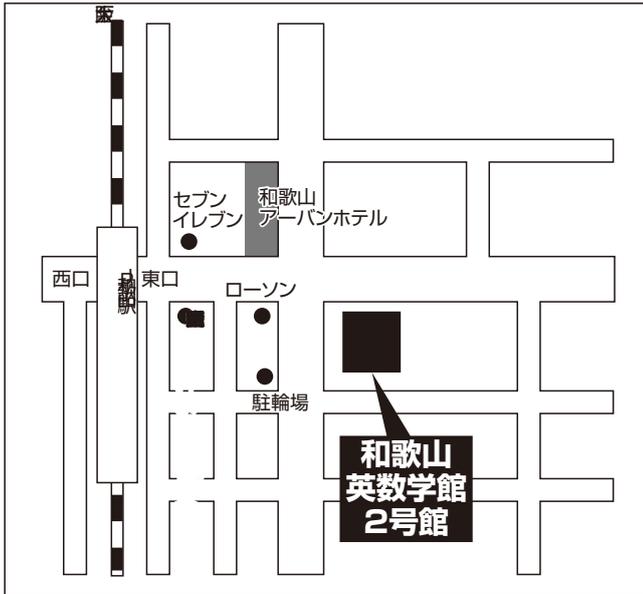
和歌山

- 公募制推薦入試(前期・前期・専門課程・前期・小論文型)：2013年11月1日(金)、2日(土)
- 一般入試(A日程・前期)：2014年1月29日(水)、30日(木)

●和歌山英数学館2号館

和歌山市太田2-13-12

◆JR「和歌山駅」東口より徒歩3分



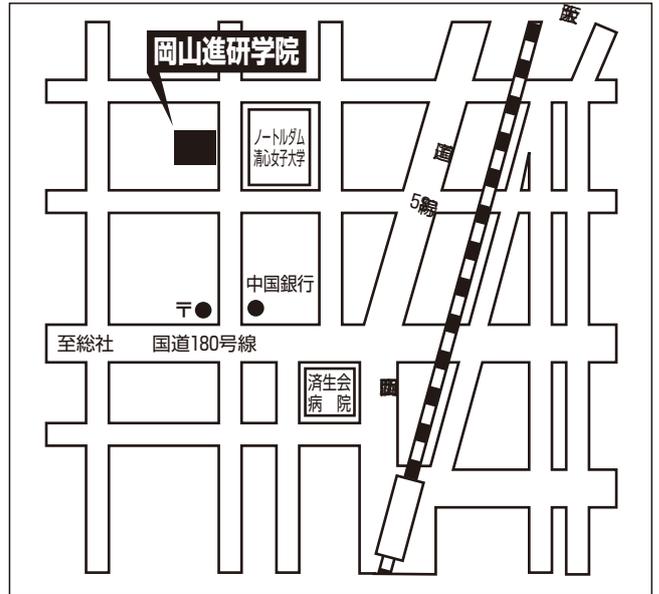
岡山

- 公募制推薦入試(前期・前期・専門課程・前期・小論文型)：2013年11月1日(金)、2日(土)
- 一般入試(A日程・前期)：2014年1月30日(木)のみ

●岡山進研学院

岡山市北区伊福町2-10-27

◆JR「岡山駅」西口より徒歩10分



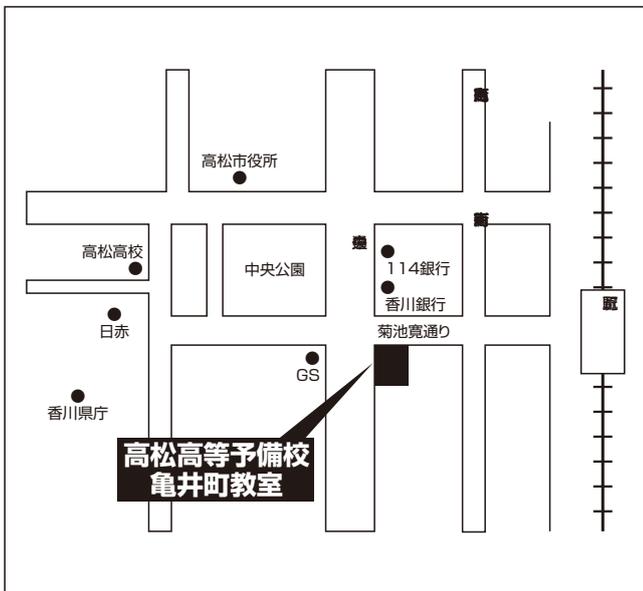
高松

- 公募制推薦入試(前期・前期・専門課程・前期・小論文型)：2013年11月1日(金)、2日(土)
- 一般入試(A日程・前期)：2014年1月29日(水)のみ

●高松高等予備校 亀井町教室

高松市亀井町8-10

◆琴電「瓦町駅」から徒歩4分



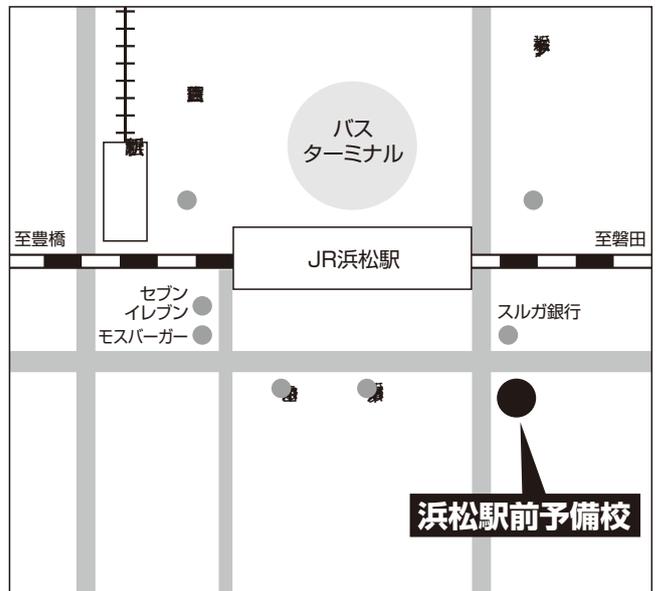
浜松

- 一般入試(A日程・前期)：2014年1月29日(水)のみ

●浜松駅前予備校(ハマヨビ)

浜松市中区砂山町351-1 サニービル3F

◆JR「浜松駅」より徒歩3分



名古屋

●一般入試(A日程・前期)：2014年1月30日(休)のみ

●河合塾名駅キャンパス名古屋校

名古屋市中村区椿町2-1

- ◆JR名古屋駅太閤通口から徒歩1分
- ◆名鉄名古屋駅・近鉄名古屋駅・地下鉄名古屋駅から徒歩4分



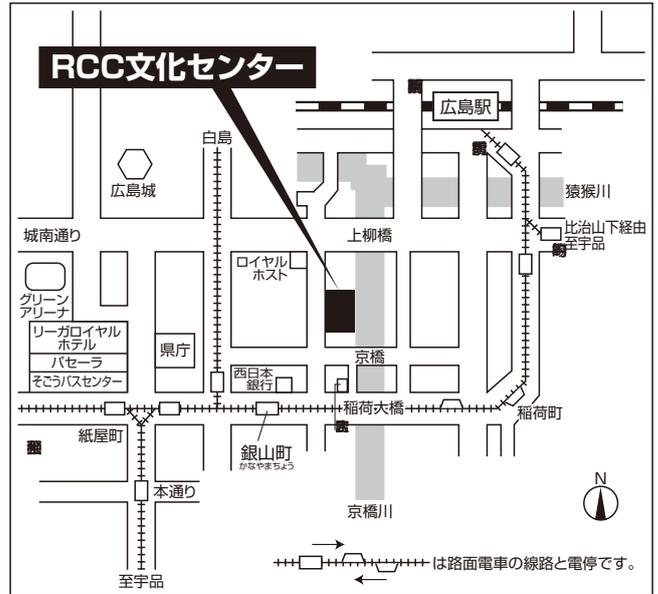
広島

●一般入試(A日程・前期)：2014年1月29日(水)のみ

●RCC文化センター

広島市中区橋本町5-11

- ◆JR「広島駅」南口より徒歩10分
- ◆広島電鉄「銀山町」電停より徒歩5分



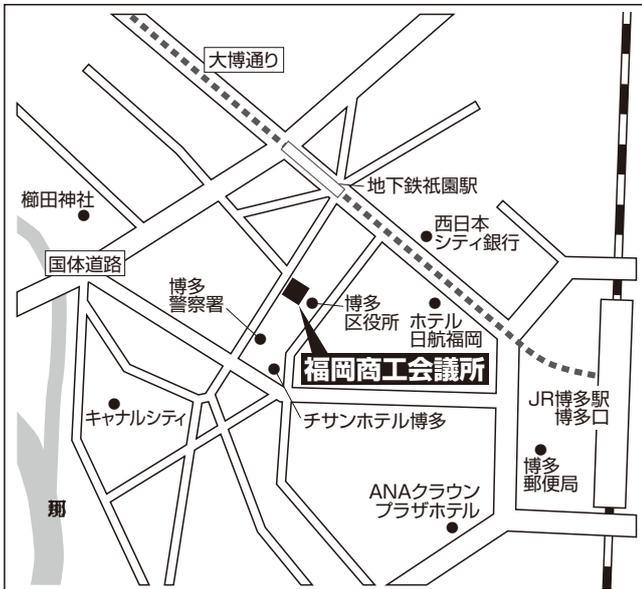
福岡

●一般入試(A日程・前期)：2014年1月30日(休)のみ

●福岡商工会議所

福岡市博多区博多駅前2-9-28

- ◆JR「博多駅」博多口より徒歩約10分
- ◆地下鉄「祇園駅」5番出口より徒歩約5分



156854845533156854819897546631585861335448820534
 877431386226345789533156854819897546348774313868
 455845533151568548455331568548198975466315858613
 354488205348774313862263457895331568548198975463
 487743138684558455331515685484553315685481989754
 663158586133544882053487743138622634578953315685
 481989754634877431386845584553315156854845533156
 854819897546631585861335448820534877431386226345
 789533156854819897546348774313868455845533151568
 548455331568548198975466315858613354488205348774
 313862263457895331568548198975463487743138684558
 455331515685484553315685481989754663158586133544
 882053487743138622634578953315685481989754634877
 43138684558455331515685484553315685481989754634
 544882053487743138622634578953315685481989754634
 877431386226345789533156854819897546348774313868
 6315854845533156854819897546631585861335448820534
 8198975463487743138622634578953315685481989754634
 548198975466315858613354488205348774313862263457
 895331568548198975463487743138684558455331515685
 484553315685481989754663158586133544882053487743
 13862263457895331568548198975463487743138684558
 55331515685484553315685481989754663158586133544
 820534877431386226345789533156854819897546631585
 313868455845533151568548663158586133544882053487743
 74313862263457895331568548198975463487743138684558
 584553315156854845533156854819897546631585861335
 448820534877431386226345789533156854819897546348
 77431386845584553315156854845533156854819897546348
 774313868455845533151568548455331568548198789533

各種コード表

このコード表を用いて志願票に記入します。

2014年度帝塚山大学学生募集要項をよく読んで
 志願票を作成してください。

出願用コード番号表

出願用コード番号表	52
記入用標準字体例	53
出願チェックリスト	53

高等学校等コード表

北海道・東北	北海道	54
	青森県	54
	岩手県	54
	宮城県	54
	秋田県	54
	山形県	55
	福島県	55
関東	茨城県	55
	栃木県	55
	群馬県	55
	埼玉県	55
	千葉県	56
甲信越・北陸	東京都	56
	神奈川県	57
	新潟県	57
	富山県	57
	石川県	57
	福井県	57
東海	山梨県	57
	長野県	58
	岐阜県	58
	静岡県	58
近畿	愛知県	58
	三重県	58
	滋賀県	59
	京都府	59
	大阪府	59
中国	兵庫県	59
	奈良県	60
	和歌山県	60
	鳥取県	60
四国	島根県	60
	岡山県	60
	広島県	60
	山口県	60
九州・沖縄	徳島県	60
	香川県	61
	愛媛県	61
	高知県	61
	福岡県	61
	佐賀県	61
	長崎県	61
	熊本県	61
	大分県	61
	宮崎県	62
	鹿児島県	62
	沖縄県	62

高等学校卒業程度認定試験等、
 外国の学校等、文部科学大臣の
 指定した者、認定、在外教育施
 設、専修学校の高等課程

2014年度 出願用コード番号表 (1)

志望学部・学科コード		
文学部	日本文化学科	N
	文化創造学科	J
経済学部	経済学科	E
経営学部	経営学科	M
法学部	法学科	G
心理学部	心理学科	F
現代生活学部	食物栄養学科	S
	居住空間デザイン学科	K
	こども学科	T

志望する学部・学科を選択する際に使用します。

科目型コード (公募制推薦・前期、前期(専門課程)、後期、後期(専門課程))	
1科目型	1
2科目型	2

科目型コード(A日程・前期、A日程・後期)	
高得点重視2科目型	2
スタンダード3科目型	3

受験する科目型を選択します。

A日程・前期、A日程・後期のみ使用します。

科目型コード(C日程)	
1科目型	1
2科目型	2

受験する科目型を選択します。

C日程のみ使用します。

性別コード	
男	1
女	2

志願者本人の性別を選択します。

合否返却欄	
返却を希望しない	1

出身学校に対し、入試の合否結果の送付を希望しない場合、「1」を記入してください。

A日程・前期、A日程・後期、B日程、C日程、大学入試センター試験・前期・後期でのみ使用します。

試験地コード 公募制推薦入試・前期、前期(専門課程)、 小論文型(11月2日のみ)		
11月1日	本学(東生駒)	A
	京都	J
	大阪	K
	和歌山	P
	岡山	S
	高松	W
11月2日	本学(東生駒)	A
	京都	J
	大阪	K
	和歌山	P
	岡山	S
	高松	W

志願者が受験する試験地を選択します。

ただし、試験地は試験日によって異なりますので、注意してください。

公募制推薦・後期、一般入試A日程・後期、一般入試B日程、一般入試C日程、AO入試の試験会場は全て本学(東生駒)会場(試験地コード:A)になります。

試験地コード 一般入試A日程・前期		
1月29日	本学(東生駒)	A
	浜松	F
	京都	J
	大阪	K
	和歌山	P
	高松	W
	広島	T
	福岡	Y
1月30日	本学(東生駒)	A
	名古屋	H
	京都	J
	大阪	K
	和歌山	P
	岡山	S
	福岡	Y
	福岡	Y

2014年度 出願用コード番号表 (2)

課程コード	
全日制	1
定時制	2
通信制	3
高卒認定(旧大検含む)	9
その他	0

志願者の出身高等学校等の課程などを選択します。

学科コード	
普通科	1
商業科	2
工業科	3
農水科	4
家庭科	5
外国語科	6
体育科	7
国際科	8
総合学科	9
高卒認定(旧大検含む)・その他	0

志願者の出身高等学校等において所属する学科を選択します。

卒年コード	
2014年3月卒業見込み	1
2013年3月卒業	2
2012年3月卒業	3
2011年3月卒業	4
2010年3月以前卒業	5
高卒認定(旧大検含む)	9
その他	0

高等学校等の卒業年および卒業見込み年などを選択します。

[志願票記入用標準字体]

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9																
ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ヌ	ネ		
ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ン	〃	°	ー		
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z

[チェックリスト] 出願する前に、記入間違いや書類の不備がないか、もう一度チェックしてください。

志願票

- 希望する入試方式の志願票に記入しましたか？
- 希望する受験日の欄に記入しましたか？
- 出願学科は志望する学科コードが正しく記入されていますか？
- 試験地コードに間違いはないですか？
- 入学検定料の金額に間違いはないですか？
- 取扱銀行収納印は正しく押印されていますか？
- 領収書(C)を切り取り、本人保管をしていますか？

出願書類

- 公募制推薦の方は学校長の署名・捺印のある推薦書は用意しましたか？
- 調査書は準備しましたか？
- 合格証明書(合格見込成績証明書)は準備しましたか？
(高等学校卒業程度認定試験[旧大学入学資格検定を含む。]の場合)
- 推薦書・調査書は厳封されていますか？
- 本学所定の出願用封筒に、書類を封入しましたか？

Table with 4 columns: 入会名 (Organization Name), 所在地 (Address), 設立年 (Year of Establishment), 役員 (Officers). Lists various organizations and their details.

Table with 4 columns: 入会名, 所在地, 設立年, 役員. Continuation of the list of organizations and their details.

Table with 4 columns: 入会名, 所在地, 設立年, 役員. Continuation of the list of organizations and their details.

Table with 4 columns: 入会名, 所在地, 設立年, 役員. Continuation of the list of organizations and their details.

Table with 4 columns: 入会名, 所在地, 設立年, 役員. Continuation of the list of organizations and their details.

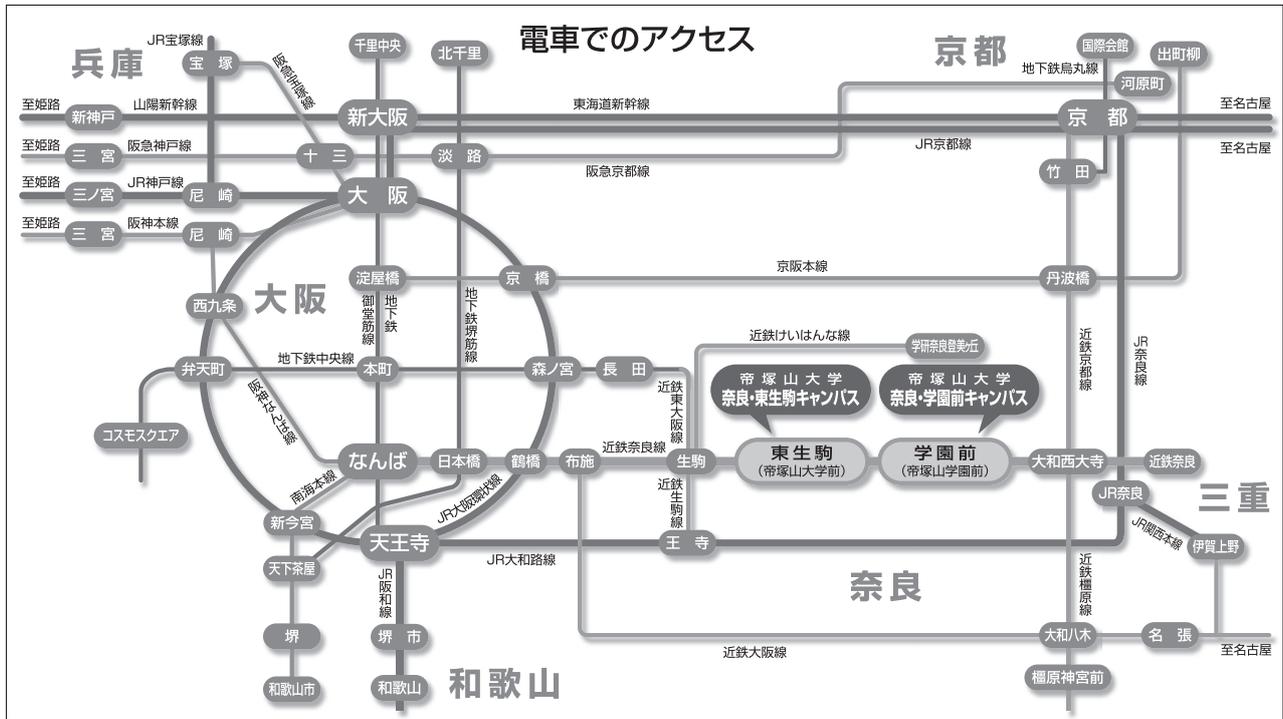
Table with 4 columns: 入会名, 所在地, 設立年, 役員. Continuation of the list of organizations and their details.

Table with 4 columns: 入会名, 所在地, 設立年, 役員. Continuation of the list of organizations and their details.

Table with 4 columns: 入会名, 所在地, 設立年, 役員. Continuation of the list of organizations and their details.

Table with 4 columns: 入会名, 所在地, 設立年, 役員. Continuation of the list of organizations and their details.

Table with 4 columns: 入会名, 所在地, 設立年, 役員. Continuation of the list of organizations and their details.



帝塚山大学 奈良・東生駒キャンパス

近鉄奈良線「東生駒(帝塚山大学前)」駅下車、「帝塚山大学」行きバスで約5分、徒歩なら約15分

- 「なんば」から約22分 ●「三宮」から約62分
近鉄奈良線快速急行利用、「生駒」駅で準急または普通に乗り換え
- 「大阪」から約31分
JR大阪環状線利用、「鶴橋」駅で近鉄奈良線快速急行に乗り換え、「生駒」駅で準急または普通に乗り換え
- 「京都」から約46分
近鉄京都線急行利用、「大和西大寺」駅で近鉄奈良線準急または普通に乗り換え
- 「和歌山」から約96分
JR紀州路快速利用、「天王寺」駅でJR大阪環状線に乗り換え、「鶴橋」駅で近鉄奈良線快速急行に乗り換え、「生駒」駅で準急または普通に乗り換え

帝塚山大学 奈良・学園前キャンパス

近鉄奈良線「学園前(帝塚山学園前)」駅下車南出口すぐ ※特急などすべての電車が停車します

- 「なんば」から約25分 ●「三宮」から約65分
近鉄奈良線快速急行利用
- 「大阪」から約34分
JR大阪環状線利用、「鶴橋」駅で近鉄奈良線快速急行に乗り換え
- 「京都」から約41分
近鉄京都線急行利用、「大和西大寺」駅で近鉄奈良線快速急行に乗り換え
- 「和歌山」から約99分
JR紀州路快速利用、「天王寺」駅でJR大阪環状線に乗り換え、「鶴橋」駅で近鉄奈良線快速急行に乗り換え

※所要時間に乗り継ぎ時間と待ち時間は含みません。
※アクセス時間は、「駅すばあと 2013/04第1版」をもとに平均所要時間を算出しています。

帝塚山大学

〒631-8501 奈良市帝塚山7丁目1-1
TEL 0742-48-9149(入試課)
FAX 0742-48-9021
http://www.tezukayama-u.ac.jp/
E-mail nyushi@jimu.tezukayama-u.ac.jp

